

NEW

新製品検知管

tert-ブチルメルカプタン検知管 No.75N

10回分/箱 価格¥2,700 (税別)

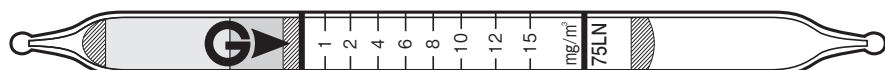


目盛範囲	2.5 ~ 50mg/m ³
測定範囲	1.25 ~ 250mg/m ³
変色	黄色→桃色
有効期限	2年

本検知管No.75Nは、従来のtert-ブチルメルカプタンNo.75を改良し、無機水銀を含まない環境に配慮した検知管です。

tert-ブチルメルカプタン検知管 No.75LN

10回分/箱 価格¥2,300 (税別)

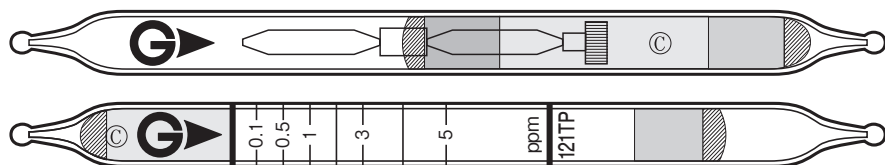


目盛範囲	1 ~ 15mg/m ³
測定範囲	0.5 ~ 39mg/m ³
変色	黄色→桃色
有効期限	2年(冷蔵庫保存)

本検知管No.75LNは、従来のtert-ブチルメルカプタンNo.75Lを改良し、無機水銀を含まない環境に配慮した検知管です。

ベンゼン検知管 No.121TP

5回分/箱 価格¥3,000 (税別)



目盛範囲	0.1 ~ 5ppm
測定範囲	0.1 ~ 14.5ppm
変色	白色→茶色
有効期限	2年

自動ガス採取装置を用いて測定する検知管です。
 当社の自動ガス採取装置GSP-300FT-2、GSP-311FT
 またはGSP-400FTを用いて測定してください。

短時間用検知管 (気体採取器 GV-100、GV-110 を用いて測定する検知管)

測定対象気体名	化学式	使用検知管名		測定範囲 (ppm)	目盛範囲 (ppm)	吸引回数 (n)	1箱の測定回数	有効期限 (年)	備考	許容濃度 (ppm)		管理濃度 (ppm)
										日本	米国	
IPA		イソプロピルアルコール参照										
アクリル酸	CH ₂ =CHCO ₂ H	81*	酢酸	2~50	[2~50]	1	10	3		—	2	—
		81L*	酢酸	0.45~18	—	1	10	2冷				
アクリル酸イソブチル	CH ₂ =CHCO ₂ CH ₂ CH(CH ₃) ₂	142L*	酢酸ブチル	2.6~78	—	2	10	2		—	—	—
アクリル酸エチル	CH ₂ =CHCO ₂ C ₂ H ₅	141L*	酢酸エチル	8~320	—	2	10	2		—	5	—
アクリル酸ブチル	CH ₂ =COO(CH ₂) ₃ CH ₃	142L*	酢酸ブチル	7~210	—	2	10	2		—	2	—
アクリロニトリル	CH ₂ =CHCN	102L*	ヘキサン	600~14400	—	1	10	3		2	2	2
		191	アクリロニトリル	2~360	5~120	1,②,4	5	3				
		191L	アクリロニトリル	0.1~18.0	0.2~6.0	1,②,4	5	3	作業環境測定基準			
アクロレイン	CH ₂ =CHCHO	93	アクロレイン	3.3~800	10~800	②,4	10	2冷		0.1	C0.1	—
アセチレン	HC≡CH	171	アセチレン	0.05~4.0%	(0.1)~2.0%	0.5,①,2	10	3		—	—	—
		103*	低級炭化水素	0.075~3.6%	—	0.5,1,2	9	2				
		172*	エチレン	32.5~1040	—	1	10	3				
アセトアルデヒド	CH ₃ CHO	92	アセトアルデヒド	5~750	10~300	1,②,4	10	2冷		50 (最大許容濃度)	C25	—
		92M	アセトアルデヒド	2.5~100	5~100	①,2	10	2冷				
		92L	アセトアルデヒド	1~20	1~20	①	10	2冷				
アセトン	CH ₃ COCH ₃	151	アセトン	0.05~2.0%	0.05~0.8%	1,②	10	3		200	250	500
		151L	アセトン	50~12000	50~4000	1,②	10	2冷	作業環境測定基準			
アセトンシアンヒドリン	(CH ₃) ₂ C(OH)(CN)	12L*	シアン化水素	2.5~60	[2.5~60]	1	10	2		—	C5mg/m ³	—
アニリン	C ₆ H ₅ NH ₂	181	アニリン	1.25~60	2.5~30	2,③,5	10	3		1	2	—
2-アミノプロパン		イソプロピルアミン参照										
アミン類	R・NH ₂ (モノメチルアミン校正)	180	アミン類	5~100	5~100	①	10	3		—	—	—
		180L	アミン類	0.5~10	(0.5)~10	①	10	2				
亜硫酸ガス		二酸化イオウ参照										
アリルアミン	CH ₂ =CHCH ₂ NH ₂	180*	アミン類	8.5~170	—	1	10	3		—	—	—
		180L*	アミン類	0.4~8	—	1	10	2				
アリルクロライド	CH ₂ =CHCH ₂ Cl	101L*	ガソリン	0.1~3.4%	—	0.5	10	3		—	1	—
		131L*	塩化ビニル	3.2~48	—	2	5	2冷				
アルシン	AsH ₃	19LA	アルシン	0.04~10	(0.1)~1.5	1.3,⑤,10	10	2	半導体製造	0.01 0.1 (最大許容濃度)	0.005	—
アンモニア	NH ₃	3H	アンモニア	0.2~32%	1~16%	0.5,①,2~5	10	3		25	25	—
		3HM	アンモニア	0.05~3.52%	0.05~1.6%	0.5,①	10	3				
		3M	アンモニア	10~1000	50~500	0.5,①,2~5	10	3				
		3La	アンモニア	2.5~200	5~100	0.5,①,2	10	3				
		180*	アミン類	1.5~30	—	1	10	3				
		3L	アンモニア	0.5~78	(1)~30	0.5,①,2	10	3				
イソアミルアルコール		イソペンチルアルコール参照										
イソオクタン	(CH ₃) ₂ CCH ₂ CH(CH ₃) ₂	101*	ガソリン	0.027~0.54%	—	1	10	3		—	300	—
イソ吉草酸	(CH ₃) ₂ CHCH ₂ CO ₂ H	81*	酢酸	2~50	[2~50]	1	10	3		—	—	—
		81L*	酢酸	0.38~15	—	1	10	2冷				
イソチオシアン酸アリル	CH ₂ =CHCH ₂ NCS	149**	メタクリル酸メチル	5~200	—	2	10	2		—	—	—
イソブタン	(CH ₃) ₃ CH	103*	低級炭化水素	0.035~1.68%	—	0.5,1,2	9	2		500	STEL (1000)	—
		104*	ブタン	55~3080	—	1	10	3				
イソブチルアルコール	(CH ₃) ₂ CHCH ₂ OH (t-C ₄ H ₉ OH)	116	イソブチルアルコール	4~150	10~150	②,4	10	3	作業環境測定基準	50	50	50
イソブテン	(CH ₃) ₂ C=CH ₂	101L*	ガソリン	0.07~2.2%	—	1	10	3		—	250	—
イソプロピルアミン	(CH ₃) ₂ CHNH ₂	180*	アミン類	5.5~110	—	1	10	3		—	5	—
		180L*	アミン類	0.45~9	—	1	10	2				

*: 換算係数使用 ** : 換算スケール使用 ○数字: 基準吸引回数 冷: 冷蔵庫保存

測定対象気体名	化学式	使用検知管名		測定範囲 (ppm)	目盛範囲 (ppm)	吸引回数 (n)	1箱の測定回数	有効期限 (年)	備考	許容濃度 (ppm)		
										日本	米国	管理濃度 (ppm)
イソプロピルアルコール	CH ₃ CH(OH)CH ₃ (i-C ₃ H ₇ OH)	113	イソプロピルアルコール	0.02～5.0%	0.04～2.5%	0.5,①,2	10	3		400 (最大許容濃度)	200	200
		113L	イソプロピルアルコール	20～800	(50)～800	①,2	10	3	作業環境測定基準			
		113LL	イソプロピルアルコール	20～460	20～200	1,②	10	2	作業環境測定基準			
イソプロピルエーテル	[(CH ₃) ₂ (CH)] ₂ O	161*	ジエチルエーテル	0.018～0.45%	—	2	10	3		—	250	—
		141L*	酢酸エチル	18～720	—	2	10	2				
イソプロピルメルカプタン	(CH ₃) ₂ CHSH	70*	メルカプタン類	10～240	—	1	10	3		—	—	—
イソペンタン	(CH ₃) ₂ CHCH ₂ CH ₃	103*	低級炭化水素	0.045～2.16%	—	0.5,1,2	9	2		—	1000	—
イソペンチルアルコール	(CH ₃) ₂ CH(CH ₂) ₂ OH (i-C ₅ H ₁₁ OH)	117	イソペンチルアルコール	5～300	(5)～300	②	10	3	作業環境測定基準	100	100	100
イソホロン	C ₉ H ₁₄ O	154*	シクロヘキサノン	2～30	[2～30]	8	10	2冷		—	C5	—
一酸化炭素	CO	1HH	一酸化炭素	1～50%	2～50%	⑤,1	10	3		50	25	—
		1H	一酸化炭素	0.1～10.0%	0.2～5.0%	0.5,①,2	10	3				
		1M	一酸化炭素	0.05～4.0%	0.1～2.0%	0.5,①,2	10	3				
		1Lg	一酸化炭素	0.005～0.1%	0.005～0.1%	50mL/30秒	10	3	送法(GV-100使用不可)			
		1LM	一酸化炭素	25～2000	50～1000	0.5,①,2	10	3	水素中の測定			
		1L	一酸化炭素	2.5～2000	(25)～1000	0.5,①,2～10	10	3				
		1La	一酸化炭素	8～1000	25～500	0.5,①,2～3	10	3				
		1LK	一酸化炭素	5～600	5～100	0.5,1,③	10	3	水素10%以上で影響無し			
		1LKC	一酸化炭素	5～100	5～100	③	5	3	水素・炭化水素の影響を低減			
		1LL	一酸化炭素	5～50	5～50	②	10	3	ビル管法			
1LC	一酸化炭素	1～30	1～30	①	10	2	ビル管法					
一酸化窒素	NO	10	窒素酸化物	2.5～200	5～200	①,2	5	3	NO, NO ₂ 分離定量用	—	25	—
エーテル		ジエチルエーテル参照										
液化石油ガス		LPガス参照										
エタノール	C ₂ H ₅ OH	112	エタノール	0.01～7.5%	(0.05)～2.5%	0.5,①,2	10	3		—	STEL 1000	—
		112L	エタノール	50～2000	100～2000	①,2	10	3				
エタノールアミン (モノエタノールアミン)	H ₂ NCH ₂ CH ₂ OH	180*	アミン類	7～140	—	3	10	3		3	3	—
		180L*	アミン類	1.95～39	—	1	10	2				
エタンチオール		エチルメルカプタン参照										
エチルアミン	C ₂ H ₅ NH ₂	180*	アミン類	5～100	[5～100]	1	10	3		10	5	—
		180L*	アミン類	0.45～9	—	1	10	2				
エチルアルコール		エタノール参照										
エチルエーテル		ジエチルエーテル参照										
エチルクロロホルメイト	ClCO ₂ C ₂ H ₅	131La*	塩化ビニル	7～140	—	2	5	2冷		—	—	—
エチルセロソルブ		エチレングリコールモノエチルエーテル参照										
p-エチルベンジルクロライド	C ₆ H ₄ (C ₂ H ₅)CH ₂ Cl	131La*	塩化ビニル	2.5～50	—	2	5	2冷		—	—	—
エチルベンゼン	C ₆ H ₅ C ₂ H ₅	122*	トルエン	11～330	—	1	10	3		50	20	20
		122L**	トルエン	1～70	—	2	10	3				
エチルメルカプタン	C ₂ H ₅ SH	71H**	メチルメルカプタン	100～3800	—	1	10	3		—	0.5	—
		72	エチルメルカプタン	0.5～120	5～120	①,2～10	10	3				
		70*	メルカプタン類	0.5～120	[5～120]	1,2～10	10	3				
		72L	エチルメルカプタン	0.2～75	(0.5)～30	0.5,①,2	10	2	LPガス中の測定			
		70L*	メルカプタン類	0.1～8	[0.5～4]	0.5,1,2,4	10	2				
N-エチルモルホリン	C ₂ H ₅ N(CH ₂ H ₄) ₂ O	180L*	アミン類	0.3～6	—	1	10	2		—	5	—
		180*	アミン類	5～100	[5～100]	1	10	3				
エチレン	CH ₂ :CH ₂	103*	低級炭化水素	0.35～16.8%	—	0.5,1,2	9	2		—	200	—
		171*	アセチレン	0.1～2.0%	[0.1～2.0%]	1	10	3				
		172	エチレン	25～1680	(25)～800	0.5,①	10	3				
		172L	エチレン	0.2～100	0.2～50	2,④	10	3				

*: 換算係数使用 ** : 換算スケール使用 ○数字: 基準吸引回数 冷: 冷蔵庫保存

測定対象気体名	化学式	使用検知管名		測定範囲 (ppm)	目盛範囲 (ppm)	吸引回数 (n)	1箱の 測定回数	有効期限 (年)	備考	許容濃度 (ppm)		管理濃度 (ppm)
										日本	米国	
エチレンオキシド	C ₂ H ₄ O	163	エチレンオキシド	0.05～3.0%	(0.05)～3.0%	①	10	3		1	1	1
		163L	エチレンオキシド	0.4～350	1～100	1,②,4	5	1冷				
		163LL	エチレンオキシド	0.1～10	0.1～5	2,④	5	1冷	作業環境測定基準			
エチレングリコール	HOCH ₂ CH ₂ OH	165L	エチレングリコール	10～100mg/m ³	10～100mg/m ³	②	5	3冷		—	(100mg/m ³)	—
エチレングリコールモノエチルエーテル	C ₂ H ₅ OCH ₂ CH ₂ OH	113L**	イソプロピルアルコール	110～1000	—	2	10	3		5	5	5
		113LL*	イソプロピルアルコール	46～460	—	2	10	2				
エチレングリコールモノブチルエーテル	CH ₃ (CH ₂) ₃ OCH ₂ CH ₂ OH	113L**	イソプロピルアルコール	200～1000	—	2	10	3		—	20	25
		113LL**	イソプロピルアルコール	60～400	—	2	10	2				
エチレングリコールモノメチルエーテル	CH ₃ OCH ₂ CH ₂ OH	113L**	イソプロピルアルコール	75～760	—	2	10	3		0.1	0.1	0.1
		113LL*	イソプロピルアルコール	44～440	—	2	10	2				
エチレングリコールジメチルエーテル	CH ₃ CO ₂ CH ₂ CH ₂ OCH ₃	113L**	イソプロピルアルコール	300～1300	—	2	10	3		0.1	0.1	—
エチレンクロロヒドリン	ClCH ₂ CH ₂ OH	111L**	メタノール	80～200	—	3	10	3		—	C1	—
エチレンジアミン	H ₂ NCH ₂ CH ₂ NH ₂	180*	アミン類	14～280	—	1	10	3		10	10	—
		180L*	アミン類	0.9～18	—	1	10	2				
エピクロロヒドリン	CH ₂ OCHCH ₂ Cl	163L*	エチレンオキシド	1.2～120	—	2	5	1冷		—	0.5	—
LPガス	(プロピレン校正)	100A	LPガス	0.02～0.8%	0.02～0.8%	①	10	3		—	—	—
塩化エチリデン		1,1-ジクロロエタン参照										
塩化エチル	C ₂ H ₅ Cl	138*	ジクロロメタン	15～150	—	1	5	3		100	100	—
塩化水素	HCl	8HH*	塩素	1.5～30%	—	0.5	10	3		2 (最大許 容濃度)	C2	—
		14R	塩化水素	50～5000	200～5000	①,2～4	10	3	低湿度用(相対湿度0～10%)			
		14M	塩化水素	10～1000	20～500	0.5,①,2	10	3				
		80*	酸性ガス	8～160	—	2	10	2				
14L	塩化水素	0.2～76	1～20	0.5,①,2～5	10	3						
塩化チオニル	SOCl ₂	5La*	二酸化イオウ	1.44～21.6	—	2	10	3		—	C0.2	—
塩化ビニリデン	CH ₂ CCl ₂	130L	塩化ビニリデン	0.4～40.6	1～14	0.5,①,2	5	2冷		—	5	—
塩化ビニル	CH ₂ CHCl	131	塩化ビニル	0.025～2.0%	0.05～1.0%	0.5,①,2	10	3		検討中	1	2
		131LB	塩化ビニル	0.25～70	1～20	1,②,4	10	2冷				
		131La	塩化ビニル	0.25～54	1～20	0.5,①,2,4	5	2冷				
		131L	塩化ビニル	0.1～6.6	0.2～3.0	1,②,4	5	2冷	作業環境測定基準			
塩化ベンジル	C ₆ H ₅ CH ₂ Cl	132L*	トリクロロエチレン	1.6～20	—	2	10	2冷		—	1	—
塩化メチレン		ジクロロメタン参照										
塩素	Cl ₂	8HH	塩素	0.25～10%	0.5～10%	⑤,1	10	3		0.5 (最大許 容濃度)	0.5	0.5
		8H	塩素	25～1000	50～500	0.5,①,2	10	3				
		80*	酸性ガス	0.7～14	—	2	10	2				
		8La	塩素	0.1～16	0.5～8	0.5,①,2～5	10	3				
		8LL	塩素	0.025～2.0	(0.05)～1.0	0.5,①,2	10	1冷	作業環境測定基準			
オクタン	CH ₃ (CH ₂) ₆ CH ₃	101*	ガソリン	0.036～0.72%	—	1	10	3		300	300	—
		105*	高級炭化水素	100～3000	[200～3000]	1,2	10	3				
オゾン	O ₃	18M	オゾン	4～400	20～200	0.5,①,2～5	10	3		0.1	※1	—
		18L	オゾン	0.025～6	(0.05)～0.6	0.5,1,⑤,10	10	3				
過酸化水素	H ₂ O ₂	32	過酸化水素	0.5～10	(0.5)～10	⑤	10	3		—	1	—
ガソリン	C _n H _m (ヘプタン校正)	1M*	一酸化炭素	0.1～2.0%	[0.1～2.0%]	1	10	3		100	300	—
		101	ガソリン	0.015～1.2%	0.03～0.6%	0.5,①,2	10	3				
		101L	ガソリン	30～2000	30～1000	1,②	10	3				
ギ酸	HCO ₂ H	81*	酢酸	5.2～130	—	1	10	3		5	5	—
		81L*	酢酸	0.5～20	—	1	10	2冷				
キシレン	C ₆ H ₄ (CH ₃) ₂	100A**	LPガス	0.1～1.2%	—	2	10	3		50	100	50
		123	キシレン	5～625	(10)～250	0.5,①,2	10	3	作業環境測定基準			

*: 換算係数使用 **: 換算スケール使用 ○数字: 基準吸引回数 冷: 冷蔵庫保存
 ※1 0.05(重労働)、0.08(中労働)、0.10(軽労働)、0.20(重、中、軽労働負荷(2時間以内))

測定対象気体名	化学式	使用検知管名		測定範囲 (ppm)	目盛範囲 (ppm)	吸引回数 (n)	1箱の測定回数	有効期限 (年)	備考	許容濃度 (ppm)		
										日本	米国	管理濃度 (ppm)
キシレン	C ₆ H ₄ (CH ₃) ₂	123L	キシレン	2~200	2~100	1,②	10	3	作業環境測定基準	50	100	50
		122L*	トルエン	2~200	—	1,2,4	10	3				
吉草酸	CH ₃ (CH ₂) ₃ COOH	81L*	酢酸	0.38~15	—	1	10	2冷	—	—	—	
クメン	C ₆ H ₅ CH(CH ₃) ₂	122L**	トルエン	2~100	—	2	10	3	—	50	—	
m-クレゾール	C ₆ H ₄ (CH ₃)OH	61*	o-クレゾール	1~25	[1~25]	2	10	2冷	5	20mg/m ³ v	5	
o-クレゾール	C ₆ H ₄ (CH ₃)OH	61	o-クレゾール	0.4~62.5	1~25	1,②,4	10	2冷	作業環境測定基準	5	20mg/m ³ v	5
p-クレゾール	C ₆ H ₄ (CH ₃)OH	61*	o-クレゾール	1~25	[1~25]	2	10	2冷	5	20mg/m ³ v	5	
クロロシクロヘキサン	C ₆ H ₁₁ Cl	102L*	ヘキサン	50~1200	[50~1200]	2	10	3	—	—	—	
クロロピクリン	Cl ₂ CNO ₂	134*	四塩化炭素	2.5~60	[2.5~60]	1	5	1冷	0.1	0.1	—	
		134L*	四塩化炭素	0.28~5.5	—	2	5	1冷				
		233	クロロピクリン	0.045~22	(0.1)~10	0.5,①,2	5	1				
クロロプロモメタン		プロモクロロメタン参照										
クロロベンゼン	C ₆ H ₅ Cl	126	クロロベンゼン	2~500	(5)~200	0.5,①,2	10	3	10	10	10	
		126L	クロロベンゼン	0.5~43	(0.5)~10	1,③	10	2冷				作業環境測定基準
クロロホルム	CHCl ₃	137	クロロホルム	4~400	10~100	3,⑤,7	5	3	3	10	3	
		137LA	クロロホルム	0.5~30	2~12	1,②,4	5	1冷				
		137LL	クロロホルム	0.3~4.5	0.3~4.5	④	5	1冷				作業環境測定基準
高級炭化水素	(オクタン校正)	105	高級炭化水素	100~3000	200~3000	①,2	10	3	—	—	—	
酢酸	CH ₃ CO ₂ H	81	酢酸	1~100	2~50	0.5,①,2	10	3	10	10	—	
		81L	酢酸	0.125~25.0	(0.25)~10.0	0.5,①,2	10	2冷				
酢酸アミル		酢酸ベンチル参照										
酢酸イソアミル		酢酸イソベンチル参照										
酢酸イソブチル	CH ₃ CO ₂ CH ₂ CH(CH ₃) ₂ (i-CH ₃ CO ₂ C ₄ H ₉)	144	酢酸イソブチル	10~300	10~300	②	10	2	作業環境測定基準	—	50	150
酢酸イソプロピル	CH ₃ CO ₂ CH(CH ₃) ₂ (i-CH ₃ CO ₂ C ₃ H ₇)	146	酢酸イソプロピル	10~500	10~500	②	10	2	作業環境測定基準	—	100	100
酢酸イソベンチル	CH ₃ CO ₂ (CH ₂) ₂ CH(CH ₃) ₂ (i-CH ₃ CO ₂ C ₅ H ₁₁)	148	酢酸イソベンチル	10~200	10~200	②	10	2	50 100 (最大許容濃度)	50	50	
酢酸エチル	CH ₃ CO ₂ C ₂ H ₅	141	酢酸エチル	0.1~1.5%	0.1~1.5%	①	10	3				200
酢酸ビニル	CH ₃ CO ₂ CH=CH ₂	141L	酢酸エチル	20~800	20~800	②	10	2	作業環境測定基準	—	10	—
		143	酢酸ビニル	5~250	10~100	1,②,4	5	3				
酢酸ブチル	CH ₃ CO ₂ (CH ₂) ₃ CH ₃ (CH ₃ CO ₂ C ₄ H ₉)	142	酢酸ブチル	0.05~0.8%	0.05~0.8%	②	10	3	100	50	150	
		142L	酢酸ブチル	10~300	10~300	②	10	2				作業環境測定基準
酢酸プロピル	CH ₃ CO ₂ CH ₂ CH ₂ CH ₃ (CH ₃ CO ₂ C ₃ H ₇)	145	酢酸プロピル	20~500	20~500	②	10	2	200	200	200	
酢酸ベンチル	CH ₃ CO ₂ (CH ₂) ₄ CH ₃ (CH ₃ CO ₂ C ₅ H ₁₁)	147	酢酸ベンチル	10~200	10~200	②	10	2	50 100 (最大許容濃度)	50	50	
三塩化ホウ素	BCl ₃	12L*	シアン化水素	2.25~54	—	1	10	2				—
酸化エチレン		エチレンオキシド参照										
酸化プロピレン		プロピレンオキシド参照										
酸性ガス	(酢酸校正)	80	酸性ガス	1~80	2~40	1,②,4	10	2	定性/半定量用	—	—	—
酸素	O ₂	31B	酸素	3~24%	6~24%	⑤,1	5	3	—	—	—	
ジアセチル	CH ₃ COCOCH ₃	92**	アセトアルデヒド	25~1500	—	3	10	2冷	—	0.01	—	
ジアセトンアルコール	(CH ₃) ₂ C(OH)CH ₂ COCH ₃	154**	シクロヘキサノン	2.5~100	—	2	10	2冷	—	50	—	
1,2-ジアミノエタン		エチレンジアミン参照										
シアン化水素	HCN	12H	シアン化水素	0.05~1.6%	0.05~1.6%	①	10	3	5	C4.7	3	
		12M	シアン化水素	17~2400	50~800	0.5,①,2	10	3				
		12L	シアン化水素	0.5~150	2.5~60	0.5,①,2,5	10	2				
		12LL	シアン化水素	0.2~10	0.2~5	1,②	10	2				作業環境測定基準
ジイソブチルケトン	[(CH ₃) ₂ CHCH ₂] ₂ CO	102L**	ヘキサン	0.2~1%	—	2	10	3	—	25	—	

*: 換算係数使用 ** : 換算スケール使用 ○数字: 基準吸引回数 冷: 冷蔵庫保存

測定対象気体名	化学式	使用検知管名		測定範囲 (ppm)	目盛範囲 (ppm)	吸引回数 (n)	1箱の測定回数	有効期限 (年)	備考	許容濃度 (ppm)		管理濃度 (ppm)
										日本	米国	
ジイソブチルケトン	$[(CH_3)_2CHCH_2]_2CO$	91L*	ホルムアルデヒド	0.58~29	—	4	10	3冷		—	25	—
ジイソブチレン	$(CH_3)_3CCH_2C(CH_3)_2$	121*	ベンゼン	45~540	—	1	10	3		—	—	—
ジイソプロピルアミン	$[(CH_3)_2CH]_2NH$	180*	アミン類	5~100	[5~100]	1	10	3		—	5	—
		180L*	アミン類	0.3~6	—	1	10	2				
ジイソプロピルベンゼン	$C_6H_4[CH(CH_3)_2]_2$	141L*	酢酸エチル	10~400	—	0.5	10	2		—	—	—
ジエチルアミン	$(C_2H_5)_2NH$	180*	アミン類	5.5~110	—	1	10	3		10	5	—
		180L*	アミン類	0.45~9	—	1	10	2				
ジエチルエーテル	$(C_2H_5)_2O$	161	ジエチルエーテル	0.04~1.0%	0.04~1.0%	①	10	3		400	400	400
		161L	ジエチルエーテル	10~1200	10~400	1,②	10	2	作業環境測定基準			
N,N-ジエチルエタノールアミン	$(C_2H_5)_2NCH_2CH_2OH$	180*	アミン類	6~120	—	1	10	3		—	2	—
		180L*	アミン類	0.6~12	—	1	10	2				
ジエチルベンゼン	$C_6H_4(C_2H_5)_2$	122L**	トルエン	2~150	—	4	10	3		—	—	—
ジエチレントリアミン	$H_2NCH_2CH_2NHCH_2CH_2NH_2$	180L*	アミン類	0.95~19	—	1	10	2		—	1	—
四塩化炭素	CCl_4	134	四塩化炭素	0.5~60	(2.5)~60	①,2~5	5	1冷	作業環境測定基準	5	5	5
		134L	四塩化炭素	0.25~11	0.25~5	1,②	5	1冷	作業環境測定基準			
1,4-ジオキサン	$C_4H_8O_2$	163*	エチレンオキシド	0.1~6.0%	—	1	10	3		1	20	10
		159**	テトラヒドロフラン	25~140	—	2	10	3				
シクロヘキサノール	$C_6H_{11}OH$	118	シクロヘキサノール	5~100	(5)~100	②	10	2		25	50	25
シクロヘキサノン	$C_6H_{10}O$	91L**	ホルムアルデヒド	10~470	—	0.5	10	3冷		25	20	20
		154	シクロヘキサノン	2~75	2~30	2,④	10	2冷	作業環境測定基準			
シクロヘキサン	C_6H_{12}	102H*	ヘキサン	0.015~1.2%	[0.03~0.6%]	0.5,1,2	10	3		150	100	—
		102L*	ヘキサン	60~1440	—	1	10	3				
シクロヘキシルアミン	$C_6H_{13}N$	180*	アミン類	7~140	—	1	10	3		—	10	—
		180L*	アミン類	0.5~10	[0.5~10]	1	10	2				
シクロヘキセン	C_6H_{10}	151*	アセトン	0.05~0.8%	[0.05~0.8%]	1	10	3		—	300	—
ジクロロボス	$C_4H_7Cl_2O_4P$	132LL*	トリクロロエチレン	0.11~1.8	—	2	10	2冷		—	0.1mg/m ³	—
1,1-ジクロロエタン	CH_3CHCl_2	135*	1,1,1-トリクロロエタン	90~450	—	1	5	3		100	100	—
1,2-ジクロロエタン	$ClCH_2CH_2Cl$	135*	1,1,1-トリクロロエタン	400~2000	—	1	5	3		10	10	10
		135L*	1,1,1-トリクロロエタン	104~1040	—	1	5	2				
		232	1,2-ジクロロエタン	1~39	1~15	1,②	5	1冷				
1,1-ジクロロエチレン		塩化ビニリデン参照										
1,2-ジクロロエチレン	$ClCH_2CHCl$	139	1,2-ジクロロエチレン	5~250	10~100	0.5,①,2	10	2冷	作業環境測定基準	150	200	150
		132HA*	トリクロロエチレン	80~800	—	1	10	2冷				
		132LL*	トリクロロエチレン	0.375~6	—	1	10	2冷				
1,2-ジクロロプロパン	$CH_3CHClCH_2Cl$	131La*	塩化ビニル	40~800	—	2	5	2冷		1	10	1
1,3-ジクロロプロパン	$ClCH_2CH_2CHCl$	132HA*	トリクロロエチレン	45~450	—	2	10	2冷		—	1	—
		131La*	塩化ビニル	0.5~10	—	2	5	2冷				
o-ジクロロベンゼン	$C_6H_4Cl_2$	127	o-ジクロロベンゼン	2.5~300	2.5~300	②	10	3		25	25	25
m-ジクロロベンゼン	$C_6H_4Cl_2$	127*	o-ジクロロベンゼン	2.5~300	[2.5~300]	2	10	3		—	—	—
p-ジクロロベンゼン	$C_6H_4Cl_2$	127*	o-ジクロロベンゼン	2.5~300	[2.5~300]	2	10	3		10	10	—
ジクロロメタン	CH_2Cl_2	138	ジクロロメタン	20~500	50~500	①,2	5	3		50	50	50
		138L	ジクロロメタン	4~150	10~60	1,②,4	5	2		100 (最大許容濃度)		
ジビニルベンゼン	$C_6H_4(CH=CH_2)_2$	124L*	スチレン	1~15	—	3	10	3		—	10	—
ジビニルメトキシシラン	$(CH_2=CH)_2SiHOCH_3$	113L**	イソプロピルアルコール	6.5~25.0	—	2	10	3		—	—	—
ジ-n-ブチルアミン	$(CH_3CH_2CH_2CH_2)_2NH$	180*	アミン類	5~100	[5~100]	1	10	3		—	—	—
		180L*	アミン類	0.4~8	—	1	10	2				
ジプロピルアミン	$(CH_3CH_2CH_2)_2NH$	180*	アミン類	4~80	—	1	10	3		—	—	—
		180L*	アミン類	0.35~7	—	1	10	2				

*: 換算係数使用 ** : 換算スケール使用 ○数字: 基準吸引回数 冷: 冷蔵庫保存

測定対象気体名	化学式	使用検知管名		測定範囲 (ppm)	目盛範囲 (ppm)	吸引回数 (n)	1箱の測定回数	有効期限 (年)	備考	許容濃度 (ppm)		管理濃度 (ppm)
										日本	米国	
1,1-ジブロモエタン	CH ₃ CHBr ₂	136L*	臭化メチル	7~70	—	1	5	2		—	—	—
1,2-ジブロモエタン	BrCH ₂ CH ₂ Br	136H*	臭化メチル	14~210	—	1	5	3		—	—	—
		136L*	臭化メチル	8~80	—	1	5	2		—	—	—
ジブロモメタン	CH ₂ Br ₂	136L*	臭化メチル	5~50	—	1	5	2		—	—	—
脂肪族炭化水素系	(酢酸エチル校正)	140	脂肪族炭化水素	6~3000	20~1000	0.5,①,2	10	2	作業環境測定における混合有機溶剤測定用	—	—	—
ジボラン	B ₂ H ₆	22	ジボラン	0.02~5.0	(0.05)~2.0	1,②,5	10	2	半導体製造	0.01	0.1	—
NN-ジメチルアセトアミド	CH ₃ CON(CH ₃) ₂	184	NN-ジメチルアセトアミド	1.5~240	5~60	1,②,4	10	3		10	10	—
NN-ジメチルアニリン	C ₆ H ₅ N(CH ₃) ₂	181*	アニリン	2.5~30	[2.5~30]	3	10	3		5	5	—
ジメチルアミノプロピルアミン	(CH ₃) ₂ NCH ₂ CH ₂ CH ₂ NH ₂	180*	アミン類	8~160	—	1	10	3		—	—	—
		180L*	アミン類	0.6~12	—	1	10	2		—	—	—
ジメチルアミン	(CH ₃) ₂ NH	3H*	アンモニア	1.2~19.2%	—	1	10	3		2 (暫定)	5	—
		180*	アミン類	5.5~110	—	1	10	3				
		180L*	アミン類	0.45~9	—	1	10	2				
ジメチルエーテル	CH ₃ OCH ₃	161*	ジエチルエーテル	0.034~0.85%	—	1	10	3		—	—	—
NN-ジメチルエタノールアミン	(CH ₃) ₂ NCH ₂ CH ₂ OH	180*	アミン類	6.5~130	—	1	10	3		—	—	—
		180L*	アミン類	0.65~13	—	1	10	2		—	—	—
NN-ジメチルエチルアミン	C ₂ H ₅ N(CH ₃) ₂	180*	アミン類	4~80	—	1	10	3		—	—	—
		180L*	アミン類	0.3~6	—	1	10	2		—	—	—
ジメチルヒドラジン	NH ₂ N(CH ₃) ₂	185*	ヒドラジン	0.1~2	[0.1~2]	5	10	3		—	0.01	0.01
NN-ジメチルホルムアミド	HCON(CH ₃) ₂	183	NN-ジメチルホルムアミド	0.8~90	2~30	0.5,①,2	10	3	作業環境測定基準	10	10	10
シメン	C ₁₀ H ₁₄	141L*	酢酸エチル	5.6~224	—	2	10	2		—	—	—
臭化エチリデン		1,1-ジブロモエタン参照										
臭化エチル	C ₂ H ₅ Br	136L*	臭化メチル	2.5~200	[10~100]	0.5,1,4	5	2		—	5	—
臭化水素	HBr	15L*	硝酸	0.8~16	—	1	10	3		—	C2	—
		136L*	臭化メチル	10~100	[10~100]	1	5	2		—	—	—
		136LA*	臭化メチル	1~43.2	[1~18]	1,2	5	2		—	—	—
臭化n-プロピル	CH ₃ (CH ₂) ₂ Br	136LA*	臭化メチル	1~18	[1~18]	2	5	2		0.5	0.1	—
臭化ベンジル	C ₆ H ₅ CH ₂ Br	136L**	臭化メチル	10~100	—	1	5	2		—	—	—
臭化メチル	CH ₃ Br	136H	臭化メチル	10~600	20~300	0.5,①,2	5	3		1	1	1
		136L	臭化メチル	2.5~200	10~100	0.5,①,4	5	2				
		136LA	臭化メチル	1~36	(1)~18	1,②	5	2				
		136LL	臭化メチル	0.1~3.0	0.1~1.2	1,②	5	2	作業環境測定基準			
臭素	Br ₂	8La*	塩素	0.05~0.8	—	4	10	3		0.1	0.1	—
硝酸	HNO ₃	80*	酸性ガス	5~100	—	2	10	2		2	2	—
		15L	硝酸	0.1~40	1~20	0.5,①,2~10	10	3		—	—	—
水銀蒸気	Hg	40	水銀蒸気	0.05~132mg/m ³	0.25~60mg/m ³	0.5,①,5	10	3		0.025mg/m ³	0.025mg/m ³	0.025mg/m ³
水蒸気	H ₂ O	6	水蒸気	0.5~32mg/l	1~18mg/l	0.5,①,2	10	3	湿度測定	—	—	—
		6L	水蒸気	0.05~2.0mg/l	(0.05)~1.0mg/l	0.5,①	10	3	導管管理	—	—	—
		6LP	水蒸気	3~100 ^{LB} /MMCF	3~40 ^{LB} /MMCF	0.5,①	10	3		—	—	—
		6LLP	水蒸気	2~10 ^{LB} /MMCF	2~10 ^{LB} /MMCF	②	10	3		—	—	—
水素	H ₂	30	水素	0.5~2.0%	—	①	10	3	比色式	—	—	—
スチレン(モノマー)	C ₆ H ₅ CH=CH ₂	153**	メチルイソブチルケトン	0.15~2.3%	—	2	10	3		20	20	20
		124	スチレン	10~1500	20~500	0.5,①,2	10	3				
		124L	スチレン	2~100	2~25	1,④	10	3	作業環境測定基準			
ストッダードソルベント		ミネラルスピリット参照										
石油エーテル	(ヘキサン校正)	106*	石油ナフサ	0.5~28mg/l	[1~14mg/l]	0.5,1,2	10	3		—	—	—
石油ナフサ(パトロリン)	(ヘキサン校正)	106	石油ナフサ	0.5~28mg/l	1~14mg/l	0.5,①,2	10	3		—	—	—

*: 換算係数使用 ** : 換算スケール使用 ○数字: 基準吸引回数 冷: 冷蔵庫保存

測定対象気体名	化学式	使用検知管名		測定範囲 (ppm)	目盛範囲 (ppm)	吸引回数 (n)	1箱の測定回数	有効期限 (年)	備考	許容濃度 (ppm)		管理濃度 (ppm)
										日本	米国	
石油ベンジン	(ヘキサン校正)	106*	石油ナフサ	0.5~28mg/l	[1~14mg/l]	0.5,1,2	10	3		—	—	—
セロソルブ		エチレングリコールモノエチルエーテル参照										
炭酸ガス		二酸化炭素参照										
チオグリコール		2-メルカプトエタノール参照										
窒素酸化物	NO+NO ₂	11HA	窒素酸化物	50~2500	(50)~2500	①	10	2	煙道ガス測定	—	—	—
		11S	窒素酸化物	5~625	(10)~250	0.5,①,2	10	2	煙道ガス測定			
		11L	窒素酸化物	0.04~16.5	0.2~5.0	1,②,4,8	10	3				
窒素酸化物 (分離定量用)	NO ₂	10	窒素酸化物	2.5~200	2.5~200	①	5	3	NO ₂ ,NO分離定量用	検討中	0.2	—
	NO	10	窒素酸化物	2.5~200	5~200	①,2	5	3	NO ₂ ,NO分離定量用	—	25	—
DMF		N,N-ジメチルホルムアミド参照										
低級炭化水素	(プロパン校正)	103	低級炭化水素	0.05~2.4%	0.1~1.2%	0.5,①,2	9	2		—	—	—
デカン	C ₁₀ H ₂₂	105*	高級炭化水素	200~6000	—	1,2	10	3		—	—	—
1,1,2,2-テトラクロロエタン	Cl ₂ CHCHCl ₂	131L*	塩化ビニル	2~30	—	2	5	2冷		1	1	1
テトラクロロエチレン	Cl ₂ C:CCl ₂	132HH*	トリクロロエチレン	0.075~1.5%	—	1	10	3		検討中	25	25
		133HA	テトラクロロエチレン	7~900	20~300	0.5,①,2	10	2冷				
		133M	テトラクロロエチレン	2~250	5~100	0.5,①,2	10	2冷	作業環境測定基準,排水試験			
		133L	テトラクロロエチレン	1~75	2~25	0.5,①,2	10	2冷	作業環境測定基準,排水試験			
		133LL	テトラクロロエチレン	0.1~9.0	0.2~3.0	0.5,①,2	10	2冷	作業環境測定基準,排水試験			
		133HAF	テトラクロロエチレン	100~2000mg/m ³	100~2000mg/m ³	①	10	2冷				
		133MF	テトラクロロエチレン	50~800mg/m ³	50~800mg/m ³	①	10	2冷				
テトラヒドロチオフェン	C ₄ H ₈ S	76H	テトラヒドロチオフェン	10~200	10~200	①	5	2		—	—	—
		76	テトラヒドロチオフェン	1~10	1~10	④	5	2				
テトラヒドロフラン	C ₄ H ₈ O	161*	ジエチルエーテル	0.056~1.4%	—	1	10	3		50	50	50
		159	テトラヒドロフラン	20~800	50~800	①,2	10	3				
		159L	テトラヒドロフラン	5~232	5~80	0.5,①	10	1冷	作業環境測定基準			
1,1,2,2-テトラブロモエタン	Br ₂ CHCHBr ₂	135L*	1,1,1-トリクロロエタン	0.92~9.2	—	4	5	2		—	0.1 ^(IFV)	—
テトラメチレンジアミン	H ₂ N(CH ₂) ₄ NH ₂	180*	アミン類	8.5~170	—	1	10	3		—	—	—
		180L*	アミン類	0.8~16	—	1	10	2				
トリエチルアミン	(C ₂ H ₅) ₃ N	180*	アミン類	4.5~90	—	1	10	3		—	0.5	—
		180L*	アミン類	0.3~6	—	1	10	2				
1,1,1-トリクロロエタン	CH ₃ CCl ₃	171*	アセチレン	0.06~1.2%	—	1	10	3		200	350	200
		135	1,1,1-トリクロロエタン	100~2000	100~500	0.5,①	5	3				
		135L	1,1,1-トリクロロエタン	6~900	20~200	0.5,①,2	5	2	作業環境測定基準,排水試験			
1,1,2-トリクロロエタン	Cl ₂ CHCHCl	135**	1,1,1-トリクロロエタン	220~750	—	2	5	3		10	10	—
トリクロロエチレン	Cl ₂ C:CHCl	132HH	トリクロロエチレン	0.05~2.5%	0.05~1.0%	0.5,①	10	3		25	10	10
		132HA	トリクロロエチレン	20~1300	50~500	0.5,①,2	10	2冷				
		132M	トリクロロエチレン	2~250	5~100	0.5,①,2	10	2冷	排水試験			
		132L	トリクロロエチレン	1~70	2~25	0.5,①,2	10	2冷	作業環境測定基準,排水試験			
		132LL	トリクロロエチレン	0.125~8.8	(0.25)~4.0	0.5,①,2	10	2冷	作業環境測定基準,排水試験			
		132HAF	トリクロロエチレン	100~3000mg/m ³	100~3000mg/m ³	①	10	2冷				
		132MF	トリクロロエチレン	50~600mg/m ³	50~600mg/m ³	①	10	2冷				
トリクロロ酢酸	CCl ₃ COOH	15L**	硝酸	1~37.5	—	1	10	3		—	0.5	—
1,2,3-トリクロロプロパン	CH ₂ ClCHClCH ₂ Cl	135L*	1,1,1-トリクロロエタン	36~360	—	4	5	2		—	0.005	—
1,2,4-トリクロロベンゼン	C ₆ H ₃ Cl ₃	131La*	塩化ビニル	0.65~13	—	4	5	2冷		—	C5	—
トリメチルアミン	(CH ₃) ₃ N	3M*	アンモニア	25~250	—	1	10	3		—	5	—
		180*	アミン類	3.5~70	—	1	10	3				
		180L*	アミン類	0.25~5	—	1	10	2				
トリメチルベンゼン	C ₆ H ₅ (CH ₃) ₃	123**	キシレン	10~300	—	2	10	3		25	25	—

*: 換算係数使用 ** : 換算スケール使用 ○数字: 基準吸引回数 冷: 冷蔵庫保存

測定対象気体名	化学式	使用検知管名		測定範囲 (ppm)	目盛範囲 (ppm)	吸引回数 (n)	1箱の測定回数	有効期限 (年)	備考	許容濃度 (ppm)		
										日本	米国	管理濃度 (ppm)
o-トルイジン	C ₆ H ₄ (CH ₃)(NH ₂)	181*	アニリン	5~60	—	2	10	3		1	2	1
トルエン	C ₆ H ₅ CH ₃	161**	ジエチルエーテル	0.02~0.8%	—	1	10	3		50	20	20
		122	トルエン	5~690	(10)~300	0.5,①,2	10	3				
		122L	トルエン	1~100	2~50	1,②,4	10	3	作業環境測定基準			
ナフタレン	C ₁₀ H ₈	60**	フェノール	0.5~14	—	2	10	2冷		—	10	10
二塩化アセチレン		1,2-ジクロロエチレン参照										
二塩化エチレン		1,2-ジクロロエタン参照										
二塩化ビニリデン		塩化ビニリデン参照										
二塩化メチレン		ジクロロメタン参照										
二酸化イオウ	SO ₂	5H	二酸化イオウ	0.05~8.0%	0.5~4.0%	0.5,①,2~10	10	3		検討中	STEL 0.25	—
		5M	二酸化イオウ	20~3600	100~1800	0.5,①,4	10	3	煙道ガス測定			
		80*	酸性ガス	1.5~30	—	2	10	2				
		5L	二酸化イオウ	1.25~200	5~100	0.5,①,2,4	10	3	煙道ガス測定			
		5La	二酸化イオウ	0.5~60	2~30	1,②,4,8	10	3				
		5LC	二酸化イオウ	0.1~25	(0.25)~10	1,②,4	10	3	SF ₆ ,CO ₂ ,N ₂ 影響なし			
		5Lb	二酸化イオウ	0.05~10.0	0.2~5.0	1,②,4,8	10	3				
45S	硫化水素,二酸化イオウ	SO ₂ :0.25~20.0	0.5~10.0	0.5,①,2	5	3	H ₂ S,SO ₂ 分離定量用					
二酸化イオウ+硫化水素	SO ₂ +H ₂ S	45H	硫化水素+二酸化イオウ	0.02~8.0%	0.2~4.0%	0.5,①,2~10	10	3		—	—	—
二酸化塩素	ClO ₂	8H*	塩素	45~450	—	1	10	3		—	0.1	—
		8La*	塩素	0.3~4.8	—	1	10	3				
		23M	二酸化塩素	0.1~10	0.5~5	0.5,①,2~5	10	3				
		23L	二酸化塩素	0.025~1.2	(0.05)~0.6	0.5,①,2	10	1冷				
二酸化炭素	CO ₂	2HH	二酸化炭素	2.5~40%	5~40%	⑤,1	10	3		5000	5000	—
		2H	二酸化炭素	0.5~20%	1~10%	0.5,①,2	10	3				
		2L	二酸化炭素	0.13~6.0%	0.25~3.0%	0.5,①,2	10	3				
		2LL	二酸化炭素	300~5000	300~5000	①	10	3	ビル管法			
		2LC	二酸化炭素	100~4000	100~2000	0.5,①	10	2	ビル管法			
二酸化窒素	NO ₂	10	窒素酸化物	2.5~200	2.5~200	①	5	3	NO ₂ ,NO分離定量用	検討中	0.2	—
		9L	二酸化窒素	0.5~125	0.5~30	1,②	10	3				
		80*	酸性ガス	0.2~4	—	2	10	2				
二臭化エチリデン		1,1-ジプロモエタン参照										
二臭化エチレン		1,2-ジプロモエタン参照										
二硫化炭素	CS ₂	13M	二硫化炭素	20~4000	50~1600	0.5,①,2	5	3		1	1	1
		13	二硫化炭素	0.63~100	(2.5)~50	0.5,①,2,4	5	3				
		13L	二硫化炭素	0.1~8.1	0.1~3.0	1,②	5	2	作業環境測定基準			
ノナン	CH ₃ (CH ₂) ₇ CH ₃	105*	高級炭化水素	130~3900	—	1,2	10	3		200	200	—
パークロロエチレン		テトラクロロエチレン参照										
ハロタン	CF ₃ CHBrCl	51H*	パイロチューブ	800~6400	—	1	5	3	No.840専用	—	50	—
		51*	パイロチューブ	240~960	—	1	5	3	No.840専用			
		51L*	パイロチューブ	3~60	—	2	5	3	No.840専用			
ヒ化水素		アルシン参照										
ヒドラジン	N ₂ H ₄	185	ヒドラジン	0.05~2.0	0.1~2.0	⑤,10	10	3		0.1	0.01	—
ピニトリメトキシシラン	CH ₂ :CHSi(OCH ₃) ₃	113L**	イソプロピルアルコール	6.5~25.0	—	2	10	3		—	—	—
α-ピネン	C ₁₀ H ₁₆	121*	ベンゼン	95~1140	—	3	10	3		—	20	—
ピリジン	C ₅ H ₅ N	182	ピリジン	0.2~35	(0.5)~14	0.5,①,2	10	3		—	1	—
フェノール	C ₆ H ₅ OH	60	フェノール	0.4~187	1~25	0.5,1,②,4	10	2冷		5	5	—
1,3-ブタジエン	CH ₂ :C=CH:CH ₂	174	1,3-ブタジエン	50~800	50~800	①	10	3		—	2	—
		174L	1,3-ブタジエン	2.5~100	(5)~100	④,8	10	3				

*: 換算係数使用 ** : 換算スケール使用 ○数字: 基準吸引回数 冷: 冷蔵庫保存

測定対象気体名	化学式	使用検知管名		測定範囲 (ppm)	目盛範囲 (ppm)	吸引回数 (n)	1箱の測定回数	有効期限 (年)	備考	許容濃度 (ppm)		管理濃度 (ppm)
										日本	米国	
1,3-ブタジエン	CH ₂ CHCH:CH ₂	174LL	1,3-ブタジエン	0.5~5	0.5~5	①	5	3冷		—	2	—
1-ブタノール	CH ₃ CH ₂ CH ₂ CH ₂ OH	114	1-ブタノール	10~150	10~150	③	10	3		50 (最大許容濃度)	20	25
2-ブタノール	CH ₃ CH ₂ CH(OH)CH ₃	115	2-ブタノール	5~150	(5)~150	③	10	3	作業環境測定基準	100	100	100
ブタノール		1-ブタノール参照										
sec-ブタノール		2-ブタノール参照										
ブタン	C ₄ H ₁₀	103*	低級炭化水素	0.035~168%	—	0.5,1,2	9	2		500	STEL (1000)	—
		104	ブタン	25~1400	(25)~1400	①	10	3				
n-ブチルアミン	CH ₃ (CH ₂) ₃ NH ₂	180*	アミン類	8~160	—	1	10	3		5 (最大許容濃度)	C5	—
		180L*	アミン類	0.55~11	—	1	10	2				
tert-ブチルアミン	(CH ₃) ₃ CNH ₂	180*	アミン類	5.5~110	—	1	10	3		—	—	—
tert-ブチルアルコール	(CH ₃) ₃ COH	102L*	ヘキサン	500~12000	—	2	10	3		50	100	—
ブチルセロソルブ		エチレングリコールモノブチルエーテル参照										
ブチルメルカプタン	C ₄ H ₉ SH	70L*	メルカプタン類	0.16~12.8	—	0.5,1,2,4	10	2		—	0.5	—
tert-ブチルメルカプタン	(CH ₃) ₃ CSH	75	tert-ブチルメルカプタン	2.5~150mg/m ³	2.5~30mg/m ³	0.5,1,②	10	2	導管管理,燃料ガス中の測定	—	—	—
		75N	tert-ブチルメルカプタン	1.25~250mg/m ³	2.5~50mg/m ³	0.5,①,2	10	2	導管管理,燃料ガス中の測定			
		75LN	tert-ブチルメルカプタン	0.5~39mg/m ³	1~15mg/m ³	0.5,①,2	10	2冷	導管管理,燃料ガス中の測定			
		75L	tert-ブチルメルカプタン	0.5~30mg/m ³	1~15mg/m ³	0.5,①,2	10	2冷	導管管理,燃料ガス中の測定			
		70L*	メルカプタン類	0.1~8	[0.5~4]	0.5,1,2,4	10	2				
ブチロニトリル	CH ₃ CH ₂ CH ₂ CN	191L*	アクリロニトリル	6~180	—	1	5	3		—	—	—
フッ化水素	HF	17	フッ化水素	0.25~100	0.5~20	1,④,7	10	3		3 (最大許容濃度)	0.5	0.5
		17L	フッ化水素	0.09~72	0.2~10	1,③,5	10	2				
		17LL	フッ化水素	0.05~24	(0.05)~3.0	1,3,⑤	10	2	作業環境測定基準			
フッ化スルフリル		21ページ参照										
フッ素	F ₂	17*	フッ化水素	0.5~50	—	1	10	3		—	1	—
フルフラール	C ₈ H ₄ O ₂	154*	シクロヘキサノン	2~30	[2~30]	4	10	2冷		2.5	(2)	—
フロロン		パイロテック専用検知管参照 (p18)										
プロパン	CH ₃ CH ₂ CH ₃	103*	低級炭化水素	0.05~2.4%	[0.1~1.2%]	0.5,1,2	9	2		—	—	—
プロピオニトリル	CH ₃ CH ₂ CN	191*	アクリロニトリル	50~1200	—	4	5	3		—	—	—
プロピオンアルデヒド	CH ₃ CH ₂ CHO	151L*	アセトン	24~1880	—	2	10	2冷		—	20	—
		91L*	ホルムアルデヒド	0.76~38	—	1	10	3冷				
プロピオン酸	CH ₃ CH ₂ COOH	81*	酢酸	3~75	—	1	10	3		—	10	—
		81L*	酢酸	0.25~10	[0.25~10]	1	10	2冷				
プロピルアミン	CH ₃ (CH ₂) ₂ NH ₂	180*	アミン類	6~120	—	1	10	3		—	—	—
		180L*	アミン類	0.5~10	[0.5~10]	1	10	2				
プロピルアルコール	CH ₃ (CH ₂) ₂ OH	113*	イソプロピルアルコール	0.04~2.5%	[0.04~2.5%]	1	10	3		—	100	—
		113L**	イソプロピルアルコール	130~560	—	1	10	3				
		113LL**	イソプロピルアルコール	55~170	—	2	10	2				
プロピルメルカプタン	CH ₃ (CH ₂) ₂ SH	70*	メルカプタン類	22.5~540	—	1	10	3		—	—	—
		70L*	メルカプタン類	0.12~9.6	—	0.5,1,2,4	10	2				
プロピレン	CH ₃ CH=CH ₂	100A*	LPガス	0.02~0.8%	[0.02~0.8%]	1	10	3		—	500	—
プロピレンイミン	CH ₃ CHCH ₂ NH	180*	アミン類	5.5~110	—	1	10	3		2	0.2	—
		180L*	アミン類	0.35~7	—	1	10	2				
プロピレンオキシド	CH ₃ CHCH ₂ O	163*	エチレンオキシド	0.065~3.9%	—	1	10	3		—	2	2
		163L*	エチレンオキシド	1~100	[1~100]	1	5	1冷				
プロモクロロメタン	CH ₂ BrCl	135*	1,1,1-トリクロロエタン	22~110	—	1	5	3		—	200	—
		136H*	臭化メチル	18~270	—	1	5	3				
		136L*	臭化メチル	11~110	—	1	5	2				

*: 換算係数使用 ** : 換算スケール使用 ○数字: 基準吸引回数 冷: 冷蔵庫保存

測定対象気体名	化学式	使用検知管名	測定範囲 (ppm)	目盛範囲 (ppm)	吸引回数 (n)	1箱の測定回数	有効期限 (年)	備考	許容濃度 (ppm)		管理濃度 (ppm)	
									日本	米国		
プロモクロロメタン	CH ₂ BrCl	136LA*	臭化メチル	0.7~12.6	—	2	5	2	—	200	—	
プロモホルム	CHBr ₃	136L**	臭化メチル	1~50	—	1	5	2	1	0.5	—	
ヘキサメチレンジアミン	H ₂ N(CH ₂) ₆ NH ₂	180L*	アミン類	1.55~31	—	1	10	2	—	0.5	—	
ヘキサン	CH ₃ (CH ₂) ₄ CH ₃	103*	低級炭化水素	0.025~1.2%	—	0.5,1,2	9	2	40	50	40	
		102H	ヘキサン	0.015~1.2%	0.03~0.6%	0.5,①,2	10	3				
		105*	高級炭化水素	80~2400	—	1,2	10	3				
		102L	ヘキサン	4~1200	50~1200	①,5	10	3	作業環境測定基準			
ヘキシルアミン	CH ₃ (CH ₂) ₅ NH ₂	180*	アミン類	9~180	—	1	10	3	—	—	—	
		180L*	アミン類	0.65~13	—	1	10	2				
2-ヘキシルアルコール	CH ₃ (CH ₂) ₅ CH(OH)CH ₃	141L*	酢酸エチル	60~2400	—	3	10	2	—	—	—	
ヘプタン	CH ₃ (CH ₂) ₅ CH ₃	103*	低級炭化水素	0.035~1.68%	—	0.5,1,2	9	2	200	400	—	
		101*	ガソリン	0.015~1.2%	[0.03~0.6%]	0.5,1,2	10	3				
		105*	高級炭化水素	90~2700	—	1,2	10	3				
		101L*	ガソリン	30~2000	[30~1000]	1,2	10	3				
ベンズアルデヒド	C ₆ H ₅ CHO	91L**	ホルムアルデヒド	4~92	—	1	10	3冷	—	—	—	
ベンゼン	C ₆ H ₆	171*	アセチレン	0.03~0.6%	—	4	10	3	※2	0.5	1	
		121S	ベンゼン	2~312	5~120	1,②,4	5	3	ベンゼン以外の芳香族炭化水素を除去			
		121	ベンゼン	2.5~120	5~60	1,②,4	10	3				
		121SL	ベンゼン	1~100	1~20	1,⑤	5	3	ベンゼン以外の芳香族炭化水素を除去			
		121L	ベンゼン	0.1~65	0.1~10	1,⑤	5	3	作業環境測定基準			
		121SP	ベンゼン	0.2~66	0.2~20	1,③	5	2	ベンゼン以外の芳香族炭化水素を除去			
		121F	ベンゼン	30~1200mg/m ³	30~500mg/m ³	0.5,①	10	3				
		121SLF	ベンゼン	30~600mg/m ³	30~600mg/m ³	①	5	3	ベンゼン以外の芳香族炭化水素を除去			
ペンタクロロエタン	Cl ₂ CHCCl ₃	133L*	テトラクロロエチレン	40~500	—	1	10	2冷	—	—	—	
1,3-ペンタジエン	CH ₃ CH ₂ CHCH ₂ CH ₂	174*	1,3-ブタジエン	250~4000	—	1	10	3	—	—	—	
		174L*	1,3-ブタジエン	42.5~850	—	4	10	3				
ペンタメチレンジアミン	H ₂ N(CH ₂) ₅ NH ₂	180L*	アミン類	0.75~15	—	1	10	2	—	—	—	
ペンタン	CH ₃ (CH ₂) ₃ CH ₃	103*	低級炭化水素	0.0375~1.8%	—	0.5,1,2	9	2	300	1000	—	
		104*	ブタン	30~1680	—	1	10	3				
2-ペンテンニトリル	CH ₃ CH ₂ CH:CHCN	193	2-ペンテンニトリル	0.5~15.0	0.5~6.0	2,④	5	3	—	—	—	
		191L*	アクリロニトリル	0.24~7.2	—	2	5	3				
3-ペンテンニトリル	CH ₃ CH:CHCH ₂ CN	191L*	アクリロニトリル	0.4~12.0	—	2	5	3	—	—	—	
芳香族炭化水素 (トルエン校正)	(トルエン校正)	120	芳香族炭化水素	0.4~200	2~100	0.5,①,2~5	10	3	作業環境測定における混合有機溶剤測定用	—	—	—
ホスゲン	COCl ₂	16	ホスゲン	0.05~20	0.1~5	1,⑤,10	10	1.5冷	0.1	0.1	—	
ホスフィン	PH ₃	7H	ホスフィン	200~5500	200~2500	0.5,①	10	2	0.3 (最大許容濃度)	0.3	—	
		7J	ホスフィン	2.5~1000	(25)~500	0.5,①,2~10	10	3				
		7	ホスフィン	2.5~100	5~50	1,②,4	10	3				
		7L	ホスフィン	0.15~5	0.3~5	⑤,10	10	3	半導体製造			
		7LA	ホスフィン	0.05~9.8	(0.1)~1.5	1,3,⑤,10	10	2	半導体製造			
ホルマリン		ホルムアルデヒド参照										
ホルムアルデヒド	HCHO	91M	ホルムアルデヒド	8~6400	20~2000	0.5,①,2	10	2冷	0.1	C0.3	0.1	
		91	ホルムアルデヒド	2~100	2~20	0.5,1,②	5	3	0.2 (最大許容濃度)			
		91L	ホルムアルデヒド	0.1~40.0	(0.1)~5.0	1,⑤	10	3冷				
		91LL	ホルムアルデヒド	0.05~1.0	0.05~1.0	⑤	10	1冷				
未知ガス定性		107	ポリテック I	定性	定性	③	10	3	有害ガス判定用	—	—	—
		25	ポリテック II	定性	定性	①	10	2	定性(NH ₃ ,SO ₂ ,H ₂ S,CO等)			
		26	ポリテック III	定性	定性	①	10	2	定性(NH ₃ ,H ₂ S,ガソリン等)			
		27	ポリテック IV	定性	定性	①	10	1.5	定性(HCl,Cl ₂ ,NO ₂ 等)			

*:換算係数使用 **:換算スケール使用 ○数字:基準吸引回数 冷:冷蔵庫保存

※2:過剰発がん生涯リスクレベル10³の評価値:1ppm 過剰発がん生涯リスクレベル10⁴の評価値:0.1ppm

測定対象気体名	化学式	使用検知管名		測定範囲 (ppm)	目盛範囲 (ppm)	吸引回数 (n)	1箱の測定回数	有効期限 (年)	備考	許容濃度 (ppm)		管理濃度 (ppm)
										日本	米国	
未知ガス定性		28	ポリテックV	定性	定性	①	10	1.5	定性(CO ₂ , SO ₂ , H ₂ S, HCN等)	—	—	—
		108	火災原因調査用	定性	定性	①	10	3	定性(灯油, ガソリン)	—	—	—
ミネラルスピリット	(ノナン校正)	128	ミネラルスピリット	50~8000mg/m ³	50~8000mg/m ³	①	10	3		—	100	—
無水酢酸	(CH ₃ CO) ₂ O	81*	酢酸	0.6~15	—	1	10	3		5 (最大許容濃度)	1	—
		81L*	酢酸	0.15~6	—	1	10	2冷		—	—	—
無水マレイン酸	C ₄ H ₂ O ₃	81*	酢酸	0.8~20	—	1	10	3		0.1 0.2 (最大許容濃度)	0.01 mg/m ³ (UFV)	—
メシチルオキシド	(CH ₃) ₂ C:CHCOCH ₃	141L*	酢酸エチル	27~1080	—	2	10	2		—	15	—
メタアルデヒド	(CH ₃ CHO) _n	91L*	ホルムアルデヒド	0.065~3.25	—	3	10	3冷		—	—	—
メタクリル酸	CH ₂ :C(CH ₃)COOH	81*	酢酸	1.8~45	—	1	10	3		2	20	—
		81L*	酢酸	0.35~14	—	1	10	2冷		—	—	—
メタクリル酸メチル	CH ₂ :C(CH ₃)CO ₂ CH ₃	149	メタクリル酸メチル	10~500	10~200	1,②	10	2		2	50	—
メタクリロニトリル	CH ₂ :C(CH ₃)CN	192	メタクリロニトリル	0.2~32	0.5~10	1,②,4	5	3		—	1	—
メタノール	CH ₃ OH	111	メタノール	0.002~4.5%	0.02~1.5%	0.5,①,2,4	10	3		200	200	200
		111L	メタノール	20~1000	40~1000	①,2	10	3		—	—	—
		111LL	メタノール	2~56	2~20	2,④	10	2		—	—	—
メタンチオール		メチルメルカプタン参照										
N-メチルアニリン	C ₆ H ₅ NHCH ₃	181*	アニリン	3.5~42	—	2	10	3		—	0.5	—
メチルアミン	CH ₃ NH ₂	180*	アミン類	5~100	[5~100]	1	10	3		10	5	—
		180L*	アミン類	0.5~10	[0.5~10]	1	10	2		—	—	—
2-メチルアリルクロライド	CH ₂ :C(CH ₃)CH ₂ Cl	131La*	塩化ビニル	2.8~55	—	1	5	2冷		—	—	—
メチルアルコール		メタノール参照										
メチルイソチオシアネート	CH ₃ NCS	141L**	酢酸エチル	50~400	—	2	10	2		—	—	—
メチルイソブチルケトン	(CH ₃) ₂ CHCH ₂ COCH ₃	153	メチルイソブチルケトン	0.05~0.6%	0.05~0.6%	②	10	3		50	20	20
		153L	メチルイソブチルケトン	2.5~130	(2.5)~50	0.5,①	10	1		—	—	—
メチルエーテル		ジメチルエーテル参照										
メチルエチルケトン	CH ₃ COC ₂ H ₅	152	メチルエチルケトン	0.02~0.6%	0.02~0.6%	②	10	3		200	200	200
		152L	メチルエチルケトン	10~384	10~120	0.5,①	5	2冷	作業環境測定基準	—	—	—
		151L*	アセトン	21~1680	—	5	10	2冷		—	—	—
メチルクロロホルム		1,1,1-トリクロロエタン参照										
メチルクロロホルメイト	CICO ₂ CH ₃	131La*	塩化ビニル	58~1160	—	5	5	2冷		—	—	—
メチルシクロヘキサノール	CH ₃ C ₆ H ₁₀ OH	119	メチルシクロヘキサノール	5~100	(5)~100	②	10	2		50	50	50
メチルシクロヘキサノン	C ₇ H ₁₂ O	155	メチルシクロヘキサノン	2~100	2~50	2,③	10	2冷	作業環境測定基準	50	50 (0.5メチルシクロヘキサノン)	50
メチルシクロヘキサン	C ₆ H ₁₁ CH ₃	102H*	ヘキサン	0.04~0.84%	—	1	10	3		400	400	—
メチルセロソルブ		エチレングリコールモノメチルエーテル参照										
メチルセロソルブアセテート		エチレングリコールモノメチルエーテルアセテート参照										
メチルヒドラジン	H ₂ NNHCH ₃	185*	ヒドラジン	0.6~12	—	5	10	3		—	0.01	—
4-メチルピリジン	C ₆ H ₇ N	182*	ピリジン	0.38~10.5	—	1	10	3		—	—	—
N-メチルピロリドン	C ₅ H ₉ NO	180*	アミン類	13.5~270	—	1	10	3		1	—	—
2-メチル3ブテンニトリル	CH ₂ :CHCH(CH ₃)CN	191L*	アクリロニトリル	0.4~12.0	—	2	5	3		—	—	—
メチルプロマイド		臭化メチル参照										
メチルメタクリレート		メタクリル酸メチル参照										
メチルメルカプタン	CH ₃ SH	71H	メチルメルカプタン	20~2700	50~1000	0.5,①,2	10	3		—	0.5	—
		71	メチルメルカプタン	0.25~140	(2.5)~70	0.5,①,2~10	10	3		—	—	—
		70*	メルカプタン類	0.35~84	—	1,2~10	10	3		—	—	—
		70L*	メルカプタン類	0.1~8	[0.5~4]	0.5,1,2,4	10	2		—	—	—
N-メチルモルホリン	CH ₃ N(C ₂ H ₄) ₂ O	180*	アミン類	5~100	[5~100]	1	10	3		—	—	—

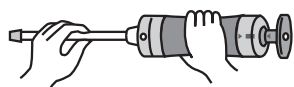
*: 換算係数使用 ** : 換算スケール使用 ○数字: 基準吸引回数 冷: 冷蔵庫保存

測定対象気体名	化学式	使用検知管名		測定範囲 (ppm)	目盛範囲 (ppm)	吸引回数 (n)	1箱の測定回数	有効期限 (年)	備考	許容濃度 (ppm)		管理濃度 (ppm)
										日本	米国	
N-メチルモルホリン	CH ₃ N(C ₂ H ₅) ₂ O	180L*	アミン類	0.3~6	—	1	10	2		—	—	—
1-メトキシ-2-プロパノール	CH ₃ OCH ₂ CH(OH)CH ₃	113LL*	イソプロピルアルコール	26~260	—	2	10	2		—	50	—
メルカプタン類	R-SH(エチルメルカプタン校正)	70	メルカプタン類	0.5~120	5~120	①,2~10	10	3		—	—	—
	R-SH(メチルメルカプタン校正)	70L	メルカプタン類	0.1~8	0.5~4	0.5,①,2,4	10	2		—	—	—
2-メルカプトエタノール	HSCH ₂ CH ₂ OH	75L*	tertブチルメルカプタン	0.5~7.5	—	1	10	2冷		—	—	—
モルホリン	NH(C ₂ H ₅) ₂ O	180*	アミン類	9~180	—	1	10	3		—	20	—
		180L*	アミン類	0.5~10	[0.5~10]	1	10	2		—	—	—
ヨウ化メチル	CH ₃ I	230H	ヨウ化メチル	100~34800	100~6000	0.5,1,②	10	2		—	2	2
		230	ヨウ化メチル	0.5~108	(1)~20	0.5,1,②,4	10	2冷		—	—	—
		121L*	ベンゼン	0.32~32	—	5	5	3		—	—	—
ヨウ化メチレン	CH ₂ I ₂	121L*	ベンゼン	0.22~22	—	5	5	3		—	—	—
ヨウ素	I ₂	9L*	二酸化窒素	0.2~12	—	2	10	3		0.1	0.01 ^(ppv)	—
		80*	酸性ガス	0.12~2.4	—	2	10	2		—	—	—
酪酸	CH ₃ CH ₂ CH ₂ CO ₂ H	81L*	酢酸	0.325~13	—	1	10	2冷		—	—	—
硫化カルボニル	COS	21	硫化カルボニル	5~200	10~100	0.5,①,2	5	2冷	石油精製	—	5	—
		21LA	硫化カルボニル	2~125	5~50	0.5,①,2	5	2冷	LPG中の測定	—	—	—
硫化水素	H ₂ S	4HT	硫化水素	1~40%	2~20%	0.5,①,2	10	3		5	1	1
		4HP	硫化水素	0.25~20%	(0.5)~10%	0.5,①,2	10	3		—	—	—
		4HH	硫化水素	0.1~4.0%	0.1~2.0%	0.5,①	10	3		—	—	—
		4H	硫化水素	10~4000	100~2000	0.5,①,2~10	10	3		—	—	—
		4HM	硫化水素	25~1600	50~800	0.5,①,2	10	3		—	—	—
		4M	硫化水素	12.5~500	25~250	0.5,①,2	10	3		—	—	—
		4L	硫化水素	1~240	10~120	0.5,①,2~10	10	3		—	—	—
		4LL	硫化水素	0.25~120	(2.5)~60	0.5,①,2~10	10	3	酸欠則	—	—	—
		4LK	硫化水素	1~40	2~20	0.5,①,2	10	3		—	—	—
		4LB	硫化水素	0.5~12	1~6	0.5,①,2	10	2		—	—	—
		4LT	硫化水素	0.05~4.0	(0.1)~2.0	0.5,①,2	10	2冷	作業環境測定基準、微量定量用	—	—	—
45S	硫化水素+二酸化イオウ	H ₂ S: 1.25~120	(2.5)~60	0.5,①,2	5	3	H ₂ S, SO ₂ 分離定量用	—	—	—		
硫化水素+二酸化イオウ	H ₂ S+SO ₂	45H	硫化水素+二酸化イオウ	0.02~8.0%	0.2~4.0%	0.5,①,2~10	10	3		—	—	—
硫酸	H ₂ SO ₄	35	硫酸	0.5~5mg/m ³	0.5~5mg/m ³	⑤	10	2		1mg/m ³ (最大許容濃度)	0.2mg/m ³ (_(T))	—
リン化水素	PH ₃	ホスフィン参照										

*: 換算係数使用 ** : 換算スケール使用 ○数字 : 基準吸引回数 冷 : 冷蔵庫保存

ワン・ツー・スリーのガステック測定

1



検知管をセット

2



一気にハンドルを引く

3



目盛を読みとる

常に簡単・正確・スピーディ

長時間用検知管 / パッシブドジチューブ (気体採取器を使わず、長時間の平均濃度を測定する検知管)

測定対象気体名	化学式	使用検知管名		測定範囲 (ppm)	目盛範囲 (ppm・hr)	測定時間 (hr)	1箱の測定回数	有効期限 (年)	許容濃度 (ppm)		管理濃度 (ppm)
									日本	米国	
アセトアルデヒド	CH ₃ CHO	151D*	アセトン	4~1200	—	1~10	10	2冷	50 (最大許容濃度)	C25	—
		152D*	メチルエチルケトン	1.2~360	—	1~10	10	2冷			
		91D*	ホルムアルデヒド	0.1~20	[1~20]	1~10	10	1冷			
アセトン	CH ₃ COCH ₃	151D	アセトン	5~1500	50~1500	1~10	10	2冷	200	250	500
		152D*	メチルエチルケトン	1.4~420	—	1~10	10	2冷			
亜硫酸ガス		二酸化イオウ参照									
アンモニア	NH ₃	3DL	アンモニア	0.1~10	1~10	1~10	10	2	25	25	—
		3D	アンモニア	2.5~1000	25~500	0.5~10	10	3			
イソブレン	CH ₂ C(CH ₃)CH:CH ₂	174D*	1,3-ブタジエン	2.5~400	—	1~8	10	2	—	—	—
一酸化炭素	CO	1DL	一酸化炭素	0.4~400	10~200	0.5~24	10	2冷	50	25	—
		1D	一酸化炭素	1.04~2000	50~1000	0.5~48	10	2			
エタノール	C ₂ H ₅ OH	112D	エタノール	100~25000	1000~25000	1~10	10	3	—	STEL 1000	—
エチルベンゼン	C ₆ H ₅ C ₂ H ₅	122DL*	トルエン	2.8~700	—	1~10	10	2	50	20	20
エチレン	CH ₂ :CH ₂	174D*	1,3-ブタジエン	1.5~240	—	1~8	10	2	—	200	—
塩化水素	HCl	14D	塩化水素	1~100	10~100	1~10	10	3	2 (最大許容濃度)	C2	—
		17D*	フッ化水素	0.4~40	—	1~10	10	3			
		132D*	トリクロロエチレン	1.8~180	—	1~8	10	1冷			
塩化ビニル	CH ₂ :CHCl	174D*	1,3-ブタジエン	1.5~240	—	1~8	10	2	検討中	1	2
塩素	Cl ₂	132D*	トリクロロエチレン	2.4~240	—	1~8	10	1冷	0.5 (最大許容濃度)	0.5	0.5
		8D	塩素	0.08~100	2~50	0.5~24	10	2			
過酸化水素	H ₂ O ₂	32D	過酸化水素	0.5~40	5~40	1~10	10	3	—	1	—
ギ酸	HCO ₂ H	81D*	酢酸	0.55~110	—	1~10	10	3	5	5	—
キシレン	C ₆ H ₄ (CH ₃) ₂	122DL*	トルエン	3.4~850	—	1~10	10	2	50	100	50
クメン	C ₆ H ₅ CH(CH ₃) ₂	122DL*	トルエン	3.4~850	—	1~10	10	2	—	50	—
酢酸	CH ₃ CO ₂ H	81D	酢酸	0.5~100	5~100	1~10	10	3	10	10	—
シアン化水素	HCN	12D	シアン化水素	1~200	10~200	1~10	10	2	5	C4.7	3
1,2-ジクロロエチレン	ClCH:CHCl	174D*	1,3-ブタジエン	3.8~600	—	1~8	10	2	150	200	150
		132D*	トリクロロエチレン	6~600	—	1~8	10	1冷			
ジメチルアミン	(CH ₃) ₂ NH	3D*	アンモニア	1.9~750	—	0.5~10	10	3	2 (暫定)	5	—
NN-ジメチルエチルアミン	C ₆ H ₅ N(CH ₃) ₂	3D*	アンモニア	4~1600	—	0.5~10	10	3	—	—	—
硝酸	HNO ₃	14D*	塩化水素	0.8~80	—	1~10	10	3	2	2	—
		17D*	フッ化水素	0.32~32	—	1~10	10	3			
スチレン	C ₆ H ₅ CH:CH ₂	122DL*	トルエン	26~6500	—	1~10	10	2	20	20	20
炭酸ガス		二酸化炭素参照									
テトラクロロエチレン	Cl ₂ C:CCl ₂	132D*	トリクロロエチレン	1.5~150	—	1~8	10	1冷	検討中	25	25
		133D	テトラクロロエチレン	3~150	25~150	1~8	10	1冷			
トリエチルアミン	(C ₂ H ₅) ₃ N	3D*	アンモニア	5.3~2100	—	0.5~10	10	3	—	0.5	—
トリクロロエチレン	Cl ₂ C:CHCl	132D	トリクロロエチレン	3~300	25~300	1~8	10	1冷	25	10	10
トリメチルアミン	(CH ₃) ₃ N	3DL*	アンモニア	0.23~23	—	1~10	10	2	—	5	—
トルエン	C ₆ H ₅ CH ₃	122DL	トルエン	2~500	20~500	1~10	10	2	50	20	20
二酸化イオウ	SO ₂	5DH	二酸化イオウ	10~600	50~600	1~5	10	3	検討中	STEL 0.25	—
		5D	二酸化イオウ	0.2~100	2~100	1~10	10	3			
二酸化炭素	CO ₂	2D	二酸化炭素	0.02~12%	0.2~6.0%・hr	0.5~10	10	2	5000	5000	—
二酸化窒素	NO ₂	9DL	二酸化窒素	0.01~3.0	(0.1)~3.0	1~24	10	1冷	検討中	0.2	—
		9D	二酸化窒素	0.1~30	1~30	1~10	10	1冷			
ヒドラジン	N ₂ H ₄	3D*	アンモニア	1.6~650	—	0.5~10	10	3	0.1	0.01	—
1,3-ブタジエン	CH ₂ :CHCH:CH ₂	174D	1,3-ブタジエン	1.3~200	10~200	1~8	10	2	—	2	—

*: 換算係数使用 ** : 換算スケール使用 冷 : 冷蔵庫保存

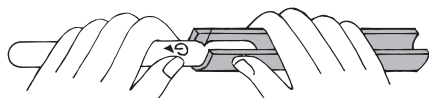
測定対象気体名	化学式	使用検知管名		測定範囲 (ppm)	目盛範囲 (ppm・hr)	測定時間 (hr)	1箱の測定回数	有効期限 (年)	許容濃度 (ppm)		管理濃度 (ppm)
									日本	米国	
フッ化水素	HF	14D*	塩化水素	2.5～250	—	1～10	10	3	3 (最大許容濃度)	0.5	0.5
		17D	フッ化水素	1～100	10～100	1～10	10	3			
フルフルール	C ₅ H ₄ O ₂	91D*	ホルムアルデヒド	0.3～60	—	1～10	10	1冷	2.5	(2)	—
ベンゼン	C ₆ H ₆	122DL*	トルエン	2.4～600	—	1～10	10	2	※2	0.5	1
ホルマリン		ホルムアルデヒド参照									
ホルムアルデヒド	HCHO	91D	ホルムアルデヒド	0.1～20	1～20	1～10	10	1冷	0.1 0.2 (最大許容濃度)	C0.3	0.1
無水酢酸	(CH ₃ CO) ₂ O	81D*	酢酸	0.3～60	—	1～10	10	3	5 (最大許容濃度)	1	—
メチルアミン	CH ₃ NH ₂	3DL*	アンモニア	0.19～19	—	1～10	10	2	10	5	—
メチルイソブチルケトン	(CH ₃) ₂ CHCH ₂ COCH ₃	151D*	アセトン	11.5～3450	—	1～10	10	2冷	50	20	20
		152D*	メチルエチルケトン	4～1200	—	1～10	10	2冷			
メチルエチルケトン	CH ₃ COC ₂ H ₅	151D*	アセトン	6.5～1950	—	1～10	10	2冷	200	200	200
		91D*	ホルムアルデヒド	0.125～25	—	1～10	10	1冷			
		152D	メチルエチルケトン	2～600	20～600	1～10	10	2冷			
硫化水素	H ₂ S	4D	硫化水素	0.2～200	10～200	1～48	10	3	5	1	1

*：換算係数使用 **：換算スケール使用 冷：冷蔵庫保存

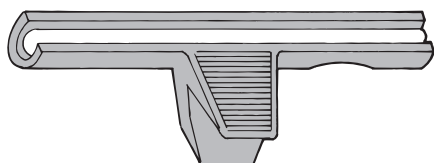
※2：過剰発がん生涯リスクレベル10³の評価値：1ppm 過剰発がん生涯リスクレベル10⁴の評価値：0.1ppm

■使用例（ドジチューブホルダNo.710を使用した場合）

- ① 別売のドジチューブホルダ (No.710) の先端部にドジチューブのカッティングマークが合うように差し込み親指に力を入れてカットします。



- ② ホルダ内の折り取られた空のガラス管を取り除き、ドジチューブのカット面がホルダの先端部よりはみ出ないようにセットします。



- ③ 襟元やポケット等の呼吸域付近に装着する時は、ドジチューブのカット面に直接呼吸がかからない向きにしてホルダを着けてください。この時の開始時刻を記録します。



- ④ 一定時間経過後ホルダよりドジチューブを取り出して、変色層の長さから目盛を読み取り、測定を終了します。この時の終了時刻を記録します。下式より平均濃度を算出します。

$$\text{平均濃度} = \frac{\text{ドジチューブ読み値}}{\text{測定時間(終了時刻-開始時刻)}}$$

(※取扱説明書に記載の測定時間の範囲内でご使用ください。)

連続吸引式検知管（自動ガス採取装置を用いて測定する吸引式の検知管）

住宅内環境ガス測定（GSP-300FT、GSP-300FT-2、GSP-311FT、GSP-200用）

測定対象気体名	化学式	使用検知管名		測定範囲 (ppm)	目盛範囲 (ppm)	1箱の測定回数	有効期限 (年)	備考
ホルムアルデヒド	HCHO	91P	ホルムアルデヒド	0.02～1.44	0.02～0.4	10	1冷	ビル管法(厚生労働大臣指定)
		91PL	ホルムアルデヒド	0.01～0.80	(0.01)～0.20	10	1冷	厚生労働省指針値, 学校環境衛生
トルエン	C ₆ H ₅ CH ₃	122P	トルエン	100～7000μg/m ³	100～2500μg/m ³	5	2	厚生労働省指針値, 学校環境衛生
エチルベンゼン	C ₆ H ₅ C ₂ H ₅	122P*	トルエン	110～2750μg/m ³	—	5	2	
キシレン	C ₆ H ₄ (CH ₃) ₂	122P*	トルエン	540～13500μg/m ³	—	5	2	厚生労働省指針値, 学校環境衛生
p-ジクロロベンゼン	C ₆ H ₄ Cl ₂	127P	p-ジクロロベンゼン	100～3000μg/m ³	100～3000μg/m ³	5	2	厚生労働省指針値, 学校環境衛生
二酸化窒素	NO ₂	9P	二酸化窒素	0.02～0.20	0.02～0.20	10	2	学校環境衛生
塩素	Cl ₂	8TP	塩素	0.05～0.6	0.05～0.6	10	2	学校環境衛生,GSP-200での使用は不可 ※1

上記の検知管は自動ガス採取装置GSP-400FTでもお使いいただけます。

*: 換算係数使用 冷: 冷蔵庫保存 ※1: 水泳プールに係る学校環境衛生基準において、検知管法による測定が指定されております。

作業環境測定用（連続吸引式検知管）（GSP-300FT、GSP-300FT-2、GSP-311FT用）

測定対象気体名	化学式	使用検知管名		測定範囲 (ppm)	目盛範囲 (ppm)	1箱の測定回数	有効期限 (年)	備考	許容濃度 (ppm)		管理濃度 (ppm)
									日本	米国	
アクリロニトリル	CH ₂ =CHCN	191TP	アクリロニトリル	0.2～12.6	0.2～3.0	5	2	作業環境測定基準 ※2	2	2	2
アセトン	CH ₃ COCH ₃	151TP	アセトン	25～800	(25)～800	10	2冷	作業環境測定基準	200	250	500
イソプロピルアルコール	CH ₃ CH(OH)CH ₃	113TP	イソプロピルアルコール	20～400	20～200	10	2	作業環境測定基準	400 (最大許容濃度)	200	200
エチレンオキシド	C ₂ H ₄ O	163TP	エチレンオキシド	0.1～5	0.1～5	5	1冷	作業環境測定基準	1	1	1
		163TPM	エチレンオキシド	1～50	1～50	5	1冷				
塩化ビニル	CH ₂ =CHCl	131TP	塩化ビニル	0.2～9.6	0.2～3.0	10	3	作業環境測定基準	検討中	1	2
塩素	Cl ₂	8TP	塩素	0.05～0.6	0.05～0.6	10	2	作業環境測定基準	0.5 (最大許容濃度)	0.5	0.5
キシレン	C ₆ H ₄ (CH ₃) ₂	123TP	キシレン	2～80	2～80	5	2	作業環境測定基準	50	100	50
シアン化水素	HCN	12TP	シアン化水素	0.3～9.0	0.3～4.5	10	1	作業環境測定基準 ※2	5	C4.7	3
テトラクロロエチレン	Cl ₂ C=CCl ₂	133TP	テトラクロロエチレン	2.5～84	2.5～40	5	2	作業環境測定基準	検討中	25	25
トリクロロエチレン	Cl ₂ C=CHCl	132TP	トリクロロエチレン	1～33	1～15	5	2	作業環境測定基準	25	10	10
トルエン	C ₆ H ₅ CH ₃	122TP	トルエン	2～80	2～80	5	2	作業環境測定基準	50	20	20
フッ化水素	HF	17TP	フッ化水素	0.05～9.0	0.05～3.0	10	2	作業環境測定基準 ※2	3 (最大許容濃度)	0.5	0.5
ヘキサン	CH ₃ (CH ₂) ₄ CH ₃	102TP	ヘキサン	2～80	2～80	10	3	作業環境測定基準	40	50	40
ベンゼン	C ₆ H ₆	121TP	ベンゼン	0.1～14.5	0.1～5	5	2	作業環境測定基準 ※2	※3	0.5	1
ホルムアルデヒド	HCHO	91TP	ホルムアルデヒド	0.01～1.75	(0.01)～0.50	10	1冷	作業環境測定基準 ※2	0.1 0.2 (最大許容濃度)	C0.3	0.1
メタノール	CH ₃ OH	111TP	メタノール	20～300	20～300	10	2	GSP-300FT使用不可 ※1	200	200	200
メチルエチルケトン	CH ₃ COC ₂ H ₅	152TP	メチルエチルケトン	20～300	20～300	10	2冷	作業環境測定基準	200	200	200
硫化水素	H ₂ S	4TP	硫化水素	0.1～2.88	0.1～1.6	10	2	作業環境測定基準 ※2	5	1	1

上記の検知管は自動ガス採取装置GSP-400FTでもお使いいただけます。


冷: 冷蔵庫保存

※1 検知管方式による測定が規定されていない物質です。日常的な作業環境管理にご活用ください。

※2 GSP-300FTは50mL/minの吸引速度には対応できません。


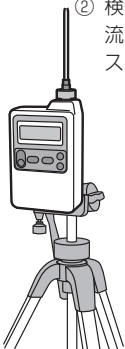
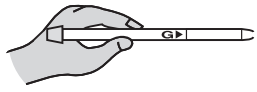
※3 過剰発がん生涯リスクレベル10⁻³の評価値: 1ppm 過剰発がん生涯リスクレベル10⁻⁴の評価値: 0.1ppm

■測定手順（GSP-300FT / GSP-300FT-2 / GSP-311FT (防爆型)の場合）



**自動ガス採取装置
GSP-300FT-2/GSP-311FT**
小型軽量で安定した吸引力をもった自動ガス採取装置です。連続吸引式検知管から各種固体捕集管まで吸引可能です。

- ① チップホルダに検知管を差し込み両端を折り取る。
- ② 検知管を正しく取り付け、流量とタイマーを設定しスタートボタンを押す。
- ③ 吸引終了後、検知管をはずし変色層先端の目盛を読み取る。

大気汚染調査 (GSP-250FT、GSP-400FT 用)

測定対象気体名	化学式	使用検知管名		測定範囲 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	目盛範囲 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	1箱の 測定回数	有効期限 (年)	備 考
ベンゼン	C_6H_6	121P	ベンゼン	250～3000	(250)～3000	5	2	
塩化ビニル	CH_2CHCl	131P	塩化ビニル	50～1500	50～1500	5	2	
トリクロロエチレン	$\text{Cl}_2\text{C:CHCl}$	132P	トリクロロエチレン	20～1200	20～500	5	2	
テトラクロロエチレン	$\text{Cl}_2\text{C:CCl}_2$	133P	テトラクロロエチレン	20～720	20～300	5	2	

悪臭測定 (GSP-400FT、AGS-1 用)

測定対象気体名	化学式	使用検知管名		測定範囲 (ppm)	目盛範囲 (ppm)	1箱の 測定回数	有効期限 (年)	備 考
アンモニア	NH_3	3S	アンモニア	0.5～5	0.5～5	10	3	
硫化水素	H_2S	4S	硫化水素	10～200ppb	10～200ppb	5	1.5冷	
スチレン	$\text{C}_6\text{H}_5\text{CH:CH}_2$	124S	スチレン	0.2～4.0	0.2～4.0	5	3	

冷：冷蔵庫保存

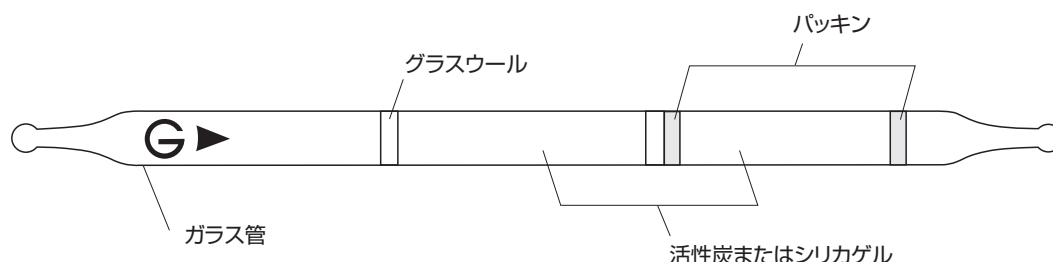
固体捕集管

活性炭チューブやシリカゲルチューブは作業環境中の有機溶剤蒸気の捕集に用いられます。活性炭チューブは、一般に極性の弱いほとんどの有機溶剤に適しており、一方シリカゲルチューブは、アセトン、メタノール等の極性が強い物質に適しています。

試料の捕集は、チューブの両端を折り取り、吸引ポンプに接続して行います。捕集後、溶媒 (CS_2 等) で抽出し、ガスクロマトグラフ法により定量します。

名 称	層	充填量(mg)	寸法(mm)	入数(本)	有効期限(年)	備 考
活性炭チューブ(ヤシガラ)	251S-20	2	100/50	5.6×100	20	5
	251S2-20	1	150	5.6×100	20	5
活性炭チューブ(球状活性炭)	258-20	2	100/50	5.6×100	20	5
	258A-20	2	400/200	7.0×105	20	5
	258S2-20	1	150	5.6×100	20	5
シリカゲルチューブ	252S-20	2	400/200	7.0×105	20	5
	252S2-20	1	600	7.0×100	20	5
	252S3-20	2	150/75	5.6×100	20	5
エチレンオキシド捕集管 (臭化水素酸浸活性炭)	260S	2	100/50	5.6×100	20	2冷 作業環境測定用 ※

冷：冷蔵庫保存 ※本製品には「毒物及び劇物取締法」における劇物が含まれております。



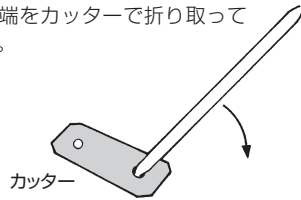
特殊測定法検知管

送入方式検知管（注射筒で試料気体を採取し、検知管に押し込んで測定する検知管）

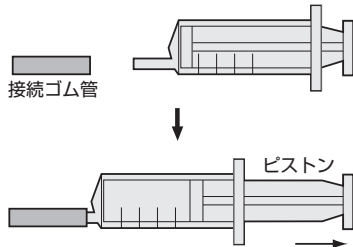
品名(測定方法)	型式 No.	用途	測定物質	化学式	使用検知管名		測定範囲 (ppm)	1箱の測定回数	有効期限 (年)
プロパン検知器	600	プロパンの測定	プロパン	CH ₃ CH ₂ CH ₃	100B	プロパン	0.1～2.0%	10	3
二酸化炭素検知器	610	二酸化炭素の測定	二酸化炭素	CO ₂	2HT	二酸化炭素	10～100%	10	3

■使用例

- ① 検知管両端をカッターで折り取ってください。

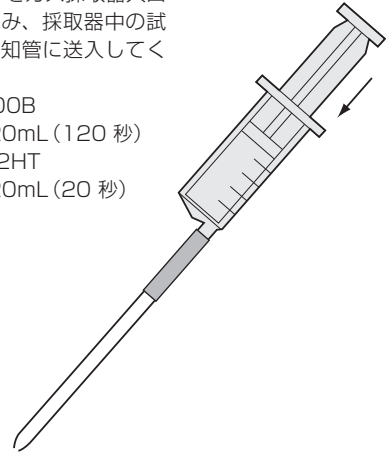


- ② シリンジに接続ゴム管を取り付け、試料ガス20mLをガス採取器へ正確に採取してください。



- ③ 検知管の矢印側▶をガス採取器入口にしっかりさし込み、採取器中の試料ガスを等速で検知管に送入してください。

プロパン No.100B
1mL/6秒で20mL (120 秒)
二酸化炭素 No.2HT
1mL/1秒で20mL (20 秒)



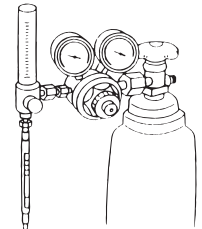
- ④ ガス濃度は変色層先端を読み取ってください。

エアテック検知管

測定対象気体名	使用検知管名		測定範囲 (ppm)	通気速度 (mL/min)	所要時間 (分)	1箱の測定回数	有効期限 (年)	備考
一酸化炭素	1A	一酸化炭素	5～50	100	3	10	2	呼吸用圧縮空気用
二酸化炭素	2A	二酸化炭素	250～3000	100	5	10	2	呼吸用圧縮空気用
水分	6AH	水分	500～5000	300	1	10	2	呼吸用圧縮空気用
オイルミスト	109AD	オイルミスト	0.2～5.0mg/m ³	1000	20	10	2	呼吸用圧縮空気用

※呼吸用圧縮空気(ボンベまたはコンプレッサー)の不純物を測定する検知管です。
※エアテック検知管は(株)重松製作所のアエチェッカーに対応しています。

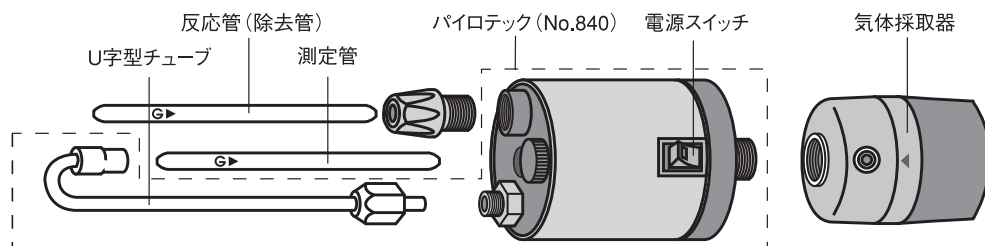
エアテック検知管使用例



パイロテック測定システム

パイロテックNo.840は、フロンガスやハロゲン化炭化水素など化学的に安定で従来の検知管方式では測定できなかった物質を熱分解して、測定可能なガスに変換した後に、気体採取器を用いて検知管で測定します。

測定にはパイロチューブ、パイロテックNo.840、気体採取器の3つを組み合わせ使用してください。



※気体採取器のインレットゴムと入口ナットを外し、パイロテックに付け替えます。

パイロテック No.840 専用検知管

測定対象気体名	化学式	使用検知管名		測定範囲 (ppm)	目盛範囲 (ppm)	吸引回数 (n)	1箱の測定回数	有効期限 (年)	備考	許容濃度 (ppm)		管理濃度 (ppm)
										日本	米国	
アセトニトリル	CH ₃ CN	52*	パイロチューブ	3~180	—	1	10	3	No.840専用	—	20	—
塩化メチル	CH ₃ Cl	51*	パイロチューブ	12~480	—	1	5	3	No.840専用	50	50	—
		51L*	パイロチューブ	1.6~86.4	—	1,2	5	3	No.840専用			
エンフルラン	CHClFCF ₂ OCHF ₂	51**	パイロチューブ	100~1230	—	1	5	3	No.840専用	—	75	—
		51L**	パイロチューブ	25~145	—	2	5	3	No.840専用			
ジクロロメタン	CH ₂ Cl ₂	51L*	パイロチューブ	1~54	[1~20]	1,2	5	3	No.840専用, 麻酔用ガス	50 100 (最大許容濃度)	50	50
二酸化窒素	NO ₂	52	パイロチューブ	0.5~30	0.5~30	①	10	3	No.840専用	検討中	0.2	—
ニトロエタン	CH ₃ CH ₂ NO ₂	52*	パイロチューブ	4~240	—	1	10	3	No.840専用	—	100	—
1-ニトロプロパン	CH ₃ CH ₂ CH ₂ NO ₂	52*	パイロチューブ	4.2~252	—	1	10	3	No.840専用	—	25	—
2-ニトロプロパン	(CH ₃) ₂ CHNO ₂	52*	パイロチューブ	3.7~222	—	1	10	3	No.840専用	—	10	—
ニトロメタン	CH ₃ NO ₂	52*	パイロチューブ	5~300	—	1	10	3	No.840専用	—	20	—
二硫化ジメチル	(CH ₃) ₂ S ₂	53*	パイロチューブ	0.3~6	—	3	5	2	No.840専用	—	0.5	—
パイロチューブ (フロン113校正)	(フロン113校正)	51H	パイロチューブ	250~6000	250~2000	0.5,①	5	3	No.840専用	—	—	—
		51	パイロチューブ	10~400	10~400	①	5	3	No.840専用			
		51L	パイロチューブ	1~54	1~20	1,②	5	3	No.840専用			
		52	パイロチューブ	0.5~30	0.5~30	①	10	3	No.840専用			
(二酸化窒素校正)		52	パイロチューブ	0.5~30	0.5~30	①	10	3	No.840専用	—	—	—
(硫化ジメチル校正)		53	パイロチューブ	0.15~10	(0.5)~10	③,5	5	2	No.840専用	—	—	—
ハロタン	CF ₃ CHBrCl	51H*	パイロチューブ	800~6400	—	1	5	3	No.840専用	—	50	—
		51*	パイロチューブ	240~960	—	1	5	3	No.840専用			
		51L*	パイロチューブ	3~60	—	2	5	3	No.840専用			
フロン11 (トリクロロフルオロメタン)	CFCl ₃	51H*	パイロチューブ	275~6600	—	0.5,1	5	3	No.840専用	1000 (最大許容濃度)	C1000	—
		51*	パイロチューブ	8~320	—	1	5	3	No.840専用			
		51L*	パイロチューブ	0.8~43.2	—	1,2	5	3	No.840専用			
フロン12 (ジクロロジフルオロメタン)	CCl ₂ F ₂	51H*	パイロチューブ	325~7800	—	0.5,1	5	3	No.840専用	500	1000	—
		51*	パイロチューブ	11~440	—	1	5	3	No.840専用			
		51L*	パイロチューブ	1.8~97.2	—	1,2	5	3	No.840専用			
フロン22 (クロロジフルオロメタン)	CHClF ₂	51H*	パイロチューブ	1000~24000	—	0.5,1	5	3	No.840専用	1000	1000	—
		51*	パイロチューブ	25~1000	—	1	5	3	No.840専用			
		51L*	パイロチューブ	2.5~135	—	1,2	5	3	No.840専用			
フロン112 (1,1,2,2-テトラクロロ-1,2-ジフルオロエタン)	CCl ₂ FCCl ₂ F	51H*	パイロチューブ	125~3000	—	0.5,1	5	3	No.840専用	—	50	—
		51*	パイロチューブ	7~280	—	1	5	3	No.840専用			
		51L*	パイロチューブ	1~54	[1~20]	1,2	5	3	No.840専用			
フロン113 (1,1,2-トリクロロ-1,2,2-トリフルオロエタン)	CClF ₂ CCl ₂ F	51H	パイロチューブ	250~6000	250~2000	0.5,①	5	3	No.840専用	500	1000	—
		51	パイロチューブ	10~400	10~400	①	5	3	No.840専用			
		51L	パイロチューブ	1~54	1~20	1,②	5	3	No.840専用			
フロン113a (1,1,1-トリクロロ-2,2,2-トリフルオロエタン)	CCl ₃ CF ₃	51H*	パイロチューブ	200~4800	—	0.5,1	5	3	No.840専用	—	—	—
		51*	パイロチューブ	10~400	[10~400]	1	5	3	No.840専用			
		51L*	パイロチューブ	0.8~43.2	—	1,2	5	3	No.840専用			
フロン114 (ジクロロテトラフルオロエタン)	CClF ₂ CClF ₂	51H*	パイロチューブ	475~11400	—	0.5,1	5	3	No.840専用	—	1000	—
		51*	パイロチューブ	20~800	—	1	5	3	No.840専用			
		51L*	パイロチューブ	1.8~97.2	—	1,2	5	3	No.840専用			
フロン123 (2,2-ジクロロ-1,1,1-トリフルオロエタン)	CHCl ₂ CF ₃	51*	パイロチューブ	14~1600	—	0.5,1	5	3	No.840専用	10	—	—
		51L*	パイロチューブ	1.4~28	—	2	5	3	No.840専用			
フロン124 (2,2-テトラフルオロエタン)	CHClFCF ₃	51*	パイロチューブ	45~1800	—	1	5	3	No.840専用	—	—	—
フロン141b (1,1-ジクロロ-フルオロエタン)	CH ₂ CCl ₂ F	51*	パイロチューブ	10~1000	[10~400]	0.5,1	5	3	No.840専用	—	—	—
		51L*	パイロチューブ	1.1~22	—	2	5	3	No.840専用			
フロン225 (フロン225Ca+ フロン225Cb1:1の等量) (ジクロロペンタフルオロプロパン)	CF ₃ CF ₂ CHCl ₂ +CClF ₂ CF ₂ CHClF	51*	パイロチューブ	20~800	—	1	5	3	No.840専用	—	—	—
		51L*	パイロチューブ	1.4~28	—	2	5	3	No.840専用			
硫化ジメチル	(CH ₃) ₂ S	53	パイロチューブ	0.15~10	(0.5)~10	③,5	5	2	No.840専用	—	10	—

*: 換算係数使用 ** : 換算スケール使用 ○数字: 基準吸引回数 冷: 冷蔵庫保存

30m 延長採取管 No.351A-30

気体採取器の先端に取り付け、マンホールやタンクなど下方方向の遠隔測定に用います。

先端部の交換あるいは二連管検知管をご使用になる場合は、別売の延長採取管ガードゴム (No.358) をご使用ください。

351A-30 で使用可能な検知管

測定対象気体名	使用検知管型式	使用検知管名	測定範囲 (ppm)	1箱の測定回数	有効期限 (年)	備考
アクリロニトリル	191L	アクリロニトリル	0.1～18.0	5	3	
アセトアルデヒド	92M	アセトアルデヒド	2.5～100	10	2冷	※
アセトン	151L	アセトン	50～12000	10	2冷	
アルシン	19La	アルシン	0.04～10	10	2	
アンモニア	3M	アンモニア	10～1000	10	3	
	3La	アンモニア	2.5～200	10	3	
	3L	アンモニア	0.5～78	10	3	※
イソペンチルアルコール	117	イソペンチルアルコール	5～300	10	3	※
一酸化炭素	1L	一酸化炭素	2.5～2000	10	3	※
	1LK	一酸化炭素	5～600	10	3	
	1LL	一酸化炭素	5～50	10	3	※
エタノール	112	エタノール	0.01～7.5%	10	3	※
	112L	エタノール	50～2000	10	3	※
エチルメルカプタン	72	エチルメルカプタン	0.5～120	10	3	※
エチレン	172	エチレン	25～1680	10	3	※
	172L	エチレン	0.2～100	10	3	※
エチレンオキシド	163	エチレンオキシド	0.05～3.0%	10	3	※
	163L	エチレンオキシド	0.4～350	5	1冷	※
	163LL	エチレンオキシド	0.1～10	5	1冷	※
エチレングリコール	165L	エチレングリコール	10～100mg/m ³	5	3冷	※
LPガス	100A	LPガス	0.02～0.8%	10	3	
塩化ビニル	131	塩化ビニル	0.025～2.0%	10	3	※
	131LB	塩化ビニル	0.25～70	10	2冷	※
	131La	塩化ビニル	0.25～54	5	2冷	
	131L	塩化ビニル	0.1～6.6	5	2冷	※
ガソリン	101L	ガソリン	30～2000	10	3	※
キシレン	123	キシレン	5～625	10	3	※
	123L	キシレン	2～200	10	3	※
クロロピクリン	134	四塩化炭素	2.5～60	5	1冷	※
	134L	四塩化炭素	0.28～5.5	5	1冷	※
高級炭化水素	105	高級炭化水素	100～3000	10	3	
酢酸	81L	酢酸	0.125～25.0	10	2冷	※
酢酸エチル	141L	酢酸エチル	20～800	10	2	
ジエチルエーテル	161	ジエチルエーテル	0.04～1.0%	10	3	※
シクロヘキサノール	118	シクロヘキサノール	5～100	10	2	※
ジクロロボス	132LL	トリクロロエチレン	0.11～1.8	10	2冷	※
1,2-ジクロロエチレン	139	1,2-ジクロロエチレン	5～250	10	2冷	
1,3-ジクロロプロペン	131La	塩化ビニル	0.5～10	5	2冷	※
臭化メチル	136H	臭化メチル	10～600	5	3	
	136L	臭化メチル	2.5～200	5	2	
	136LA	臭化メチル	1～36	5	2	※
	136LL	臭化メチル	0.1～3.0	5	2	
硝酸	15L	硝酸	0.1～40	10	3	※
水銀蒸気	40	水銀蒸気	0.05～13.2mg/m ³	10	3	※
水蒸気	6L	水蒸気	0.05～2.0mg/l	10	3	
水素	30	水素	0.5～2.0%	10	3	
スチレン	124	スチレン	10～1500	10	3	※
	124L	スチレン	2～100	10	3	※
石油ナフサ	106	石油ナフサ	0.5～28mg/l	10	3	
窒素酸化物	11L	窒素酸化物	0.04～16.5	10	3	※

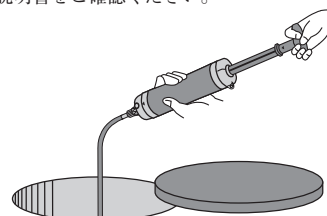
※補正係数を使用しますので、上記の測定範囲とは異なります。補正係数は351A-30の取扱説明書をご確認ください。

冷：冷蔵庫保存

測定対象気体名	使用検知管 型式	使用検知管名	測定範囲 (ppm)	1箱の 測定回数	有効期限 (年)	備考
低級炭化水素	103	低級炭化水素	0.05～2.4%	9	2	
1,1,1-トリクロロエタン	135	1,1,1-トリクロロエタン	100～2000	5	3	
トルエン	122	トルエン	5～690	10	3	※
	122L	トルエン	1～100	10	3	※
二酸化イオウ	5La	二酸化イオウ	0.5～60	10	3	
	5LC	二酸化イオウ	0.1～25	10	3	
	5Lb	二酸化イオウ	0.05～10.0	10	3	※
二酸化炭素	2HH	二酸化炭素	2.5～40%	10	3	※
	2H	二酸化炭素	0.5～20%	10	3	※
	2L	二酸化炭素	0.13～6.0%	10	3	
	2LL	二酸化炭素	300～5000	10	3	
	2LC	二酸化炭素	100～4000	10	2	
二酸化窒素	9L	二酸化窒素	0.5～125	10	3	※
フェノール	60	フェノール	0.4～187	10	2冷	※
1,3-ブタジエン	174	1,3-ブタジエン	50～800	10	3	
	174L	1,3-ブタジエン	2.5～100	10	3	
フッ化スルフリル	231	フッ化スルフリル	1～20	4	2	
ヘキサン	102L	ヘキサン	4～1200	10	3	※
ベンゼン	121S	ベンゼン	2～312	5	3	※
	121	ベンゼン	2.5～120	10	3	※
	121SL	ベンゼン	1～100	5	3	※
	121L	ベンゼン	0.1～65	5	3	※
芳香族炭化水素	120	芳香族炭化水素	0.4～200	10	3	※
ホスフィン	7H	ホスフィン	200～5500	10	2	
	7J	ホスフィン	2.5～1000	10	3	※
	7	ホスフィン	2.5～100	10	3	
	7L	ホスフィン	0.15～5	10	3	
	7LA	ホスフィン	0.05～9.8	10	2	
ホルムアルデヒド	91L	ホルムアルデヒド	0.1～40.0	10	3冷	※
メタノール	111	メタノール	0.002～4.5%	10	3	※
	111L	メタノール	20～1000	10	3	※
メチルイソチオシアネート	141L	酢酸エチル	50～400	10	2	※
メルカプタン類	70	メルカプタン類	0.5～120	10	3	
	70L	メルカプタン類	0.1～8	10	2	
ヨウ化メチル	230H	ヨウ化メチル	100～34800	10	2	※
	230	ヨウ化メチル	0.5～108	10	2冷	※
硫化水素	4HH	硫化水素	0.1～4.0%	10	3	
	4H	硫化水素	10～4000	10	3	
	4HM	硫化水素	25～1600	10	3	
	4M	硫化水素	12.5～500	10	3	
	4L	硫化水素	1～240	10	3	
	4LL	硫化水素	0.25～120	10	3	
	4LK	硫化水素	1～40	10	3	
	4LB	硫化水素	0.5～12	10	2	
	4LT	硫化水素	0.05～4.0	10	2冷	
硫酸	35	硫酸	0.5～5mg/m ³	10	2	

※補正係数を使用しますので、上記の測定範囲とは異なります。補正係数は351A-30の取扱説明書をご確認ください。

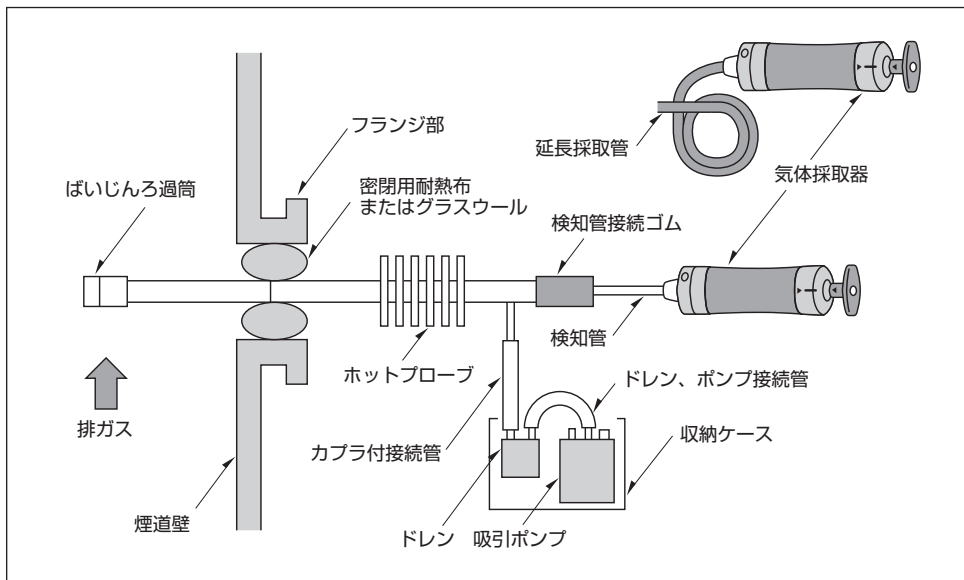
冷：冷蔵庫保存



煙道排ガス測定

品名(測定方法)	型式 No.	用途	測定物質	化学式	使用検知管名	測定範囲 (ppm)	1箱の測定回数	有効期限 (年)	
煙道排ガス測定セット	SG-1/SG-2	排ガス測定	二酸化イオウ	SO ₂	5M	二酸化イオウ	20～3600	10	3
			二酸化イオウ	SO ₂	5L	二酸化イオウ	1.25～200	10	3
			窒素酸化物	NO+NO ₂	11HA	窒素酸化物	50～2500	10	2
			窒素酸化物	NO+NO ₂	11S	窒素酸化物	5～625	10	2
			酸素	O ₂	31B	酸素	3～24%	5	3

煙道排ガス測定



フッ化スルフリル測定

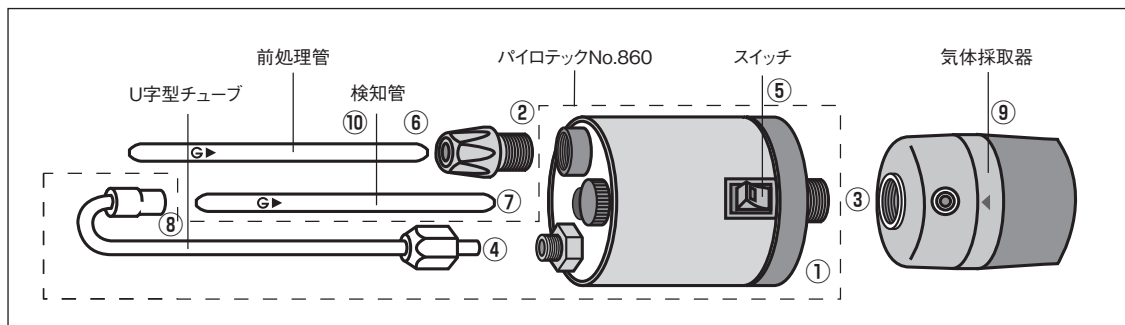
パイロテック No.860は、化学的に安定で従来の検知管方式では測定できなかったフッ化スルフリルなどのハロゲン化物を熱分解して、測定可能なガスに変換した後に、気体採取器を用いて検知管で測定します。

測定にはパイロチューブ、パイロテックNo.860、気体採取器の3つを組み合わせ使用してください。

測定対象気体名	化学式	使用検知管名	測定範囲 (ppm)	目盛範囲 (ppm)	吸引回数	1箱の測定回数	有効期限 (年)	備考
フッ化スルフリル	SO ₂ F ₂	フッ化スルフリルパイロチューブ	1～20	1～20	③	4	2	No.860専用

測定手順

- ① パイロテックに電池を入れる。
- ② 気体採取器のインレットゴムと入口ナットを外しパイロテックに付け替える。
- ③ 気体採取器にパイロテックを接続する。
- ④ U字型チューブをパイロテックに接続する。
- ⑤ パイロテックのスイッチを入れる。(約2分後から測定開始可能)
- ⑥ フッ化スルフリルパイロチューブの前処理管の両端をカットし、G▶マークがパイロテックに向くようにインレットゴムに差し込む。
- ⑦ フッ化スルフリルパイロチューブの検知管の両端をカットし、G▶マークがパイロテックに向くように中央の専用入口ゴムに差し込む。
- ⑧ 検知管とU字型チューブを接続する。
- ⑨ 気体採取器のハンドルを一気に引く。
- ⑩ 所定のサンプリング時間が経過後、変色層の先端の目盛が正確なガス濃度。



液体試料測定用検知管

簡易排水試験セット（排水調査）

測定セット	測定対象物質名	化学式	使用検知管名		測定範囲 (mg/L)	1箱の測定回数	有効期限 (年)	備考
WP-132/WPT-132	トリクロロエチレン	Cl ₂ C:CHCl	132M ※1	トリクロロエチレン	0.14～7.0	10	2冷	気液平衡法
			132LL ※1	トリクロロエチレン	0.007～0.256	10	2冷	気液平衡法
WP-133/WPT-133	テトラクロロエチレン	Cl ₂ C:CCl ₂	133M ※1	テトラクロロエチレン	0.13～6.3	10	2冷	気液平衡法
			133LL ※1	テトラクロロエチレン	0.005～0.174	10	2冷	気液平衡法
WP-135/WPT-135	1,1,1-トリクロロエタン	CH ₃ CCl ₃	135L ※1	1,1,1-トリクロロエタン	0.4～14	5	2	気液平衡法

別売の検知管

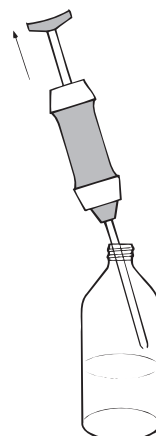
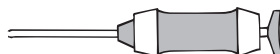
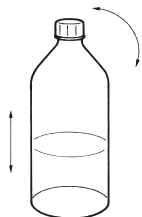
測定対象物質名	化学式	使用検知管名		測定範囲 (mg/L)	1箱の測定回数	有効期限 (年)	備考
トリクロロエチレン	Cl ₂ C:CHCl	132L ※1	トリクロロエチレン	0.056～1.95	10	2冷	気液平衡法
		132LC	トリクロロエチレン	0.1～0.4	10	2冷	気液平衡法
テトラクロロエチレン	Cl ₂ C:CCl ₂	133L ※1	テトラクロロエチレン	0.052～1.93	10	2冷	気液平衡法
		133LC	テトラクロロエチレン	0.05～0.3	10	2冷	気液平衡法

※1 簡易排水試験セットの取扱説明書の換算データを用いて排水中濃度を換算する。

冷：冷蔵庫保存

■測定手順

- 排水200mLをビーカーで計り、ガラスびんに移して栓をし、1分間振とうする。
- 検知管の両端を折り取り、ガス採取用シリンジまたは、ガス採取器(GV-100)に取り付ける。
- ガラスびんの栓を外し、検知管の先端が液面に付かないように測定する。
- 測定時間経過後、検知管の目盛を読み取る。
- 排水の温度を測定する。
- 取扱説明書の換算データを用いて排水中濃度を換算する。

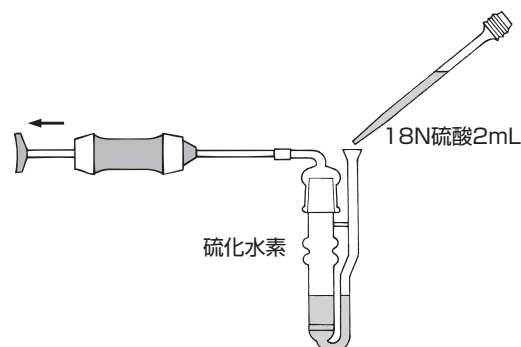
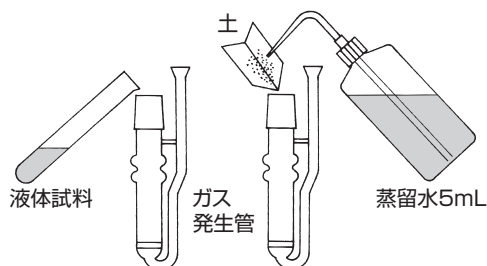


ヘドロテック S（底泥、排水調査）

測定セット	測定対象物質名	化学式	使用検知管名		測定範囲 (mg)	1箱の測定回数	有効期限 (年)	備考
330	全硫化物	S (H ₂ S 換算)	201H	全硫化物	0.02～0.20	10	3	試薬添加法
			201L	全硫化物	0.002～0.020	10	3	試薬添加法

■測定手順

- 秤量した泥土、土壌試料を蒸留水5mLで発生管に流し込む。泥水等の場合、試験管で計り、少量の蒸留水でガス発生管に流し込む。
- 18N 硫酸2mL をガス発生管に添加する。
- 気体採取器のハンドルを引き発生する硫化水素をサンプリングする。(数回繰り返して硫化物を全て硫化水素に置換させる) 検知管の目盛を読み取り、試料中の硫化物濃度を計算する。

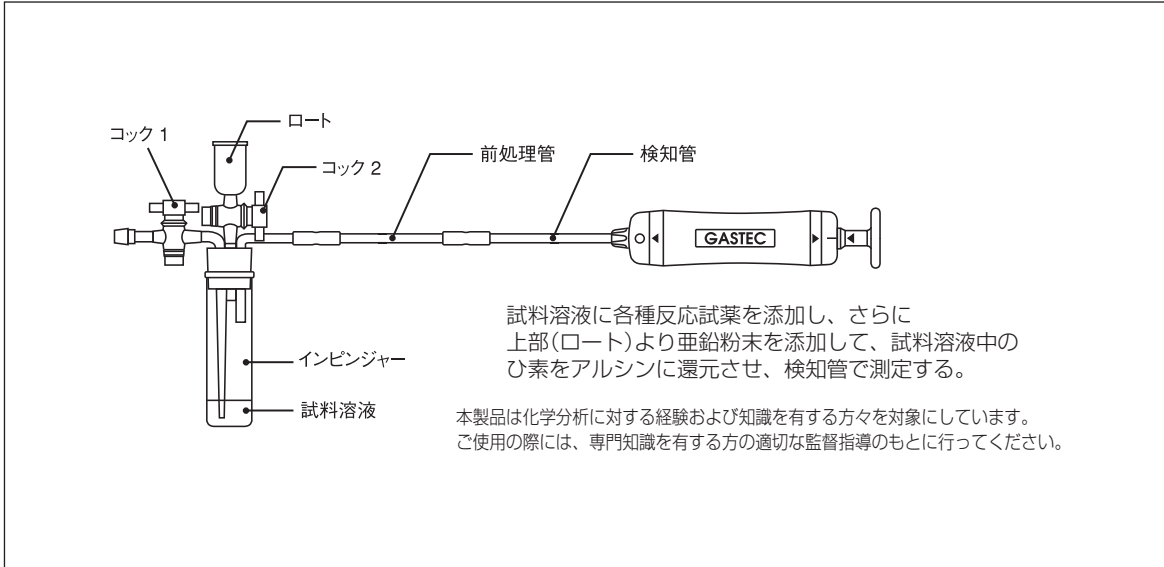


ひ素・水銀測定セット（地質・水質調査）

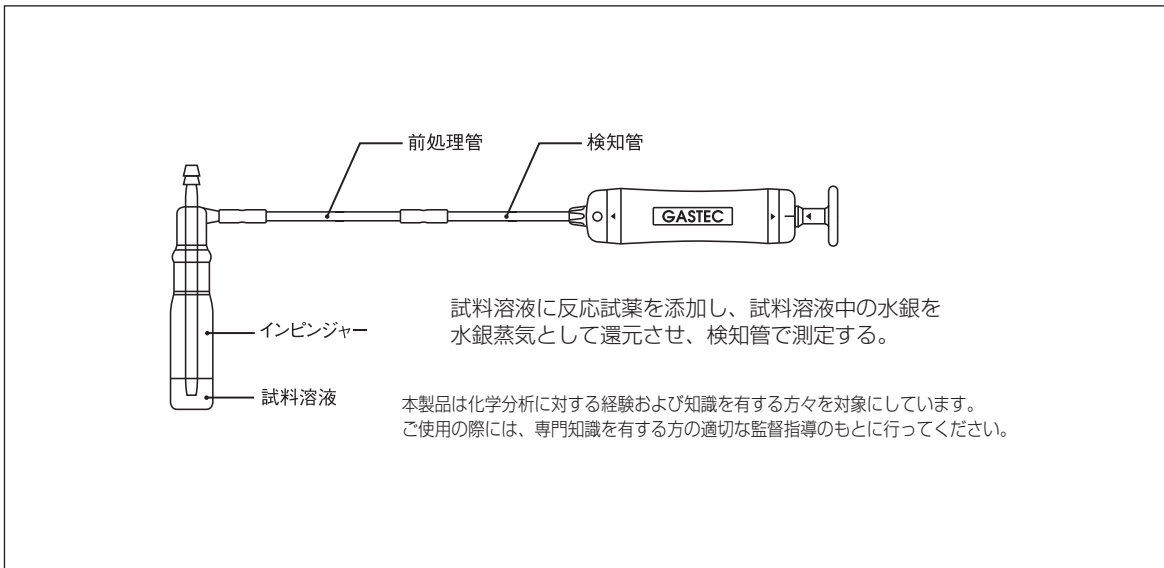
測定セット	測定対象物質名	化学式	使用検知管名		測定範囲 (mg/L)	1箱の 測定回数	有効期限 (年)	備 考
331 ※	ひ素	As	202	ひ素	0.01～0.3	5	2	試薬添加法、ひ素測定セット専用
332 ※	水銀	Hg	203	水銀	0.005～0.04	5	3	試薬添加法、水銀測定セット専用

※本製品には「毒物及び劇物取締法」における劇物が含まれております。

ひ素測定手順



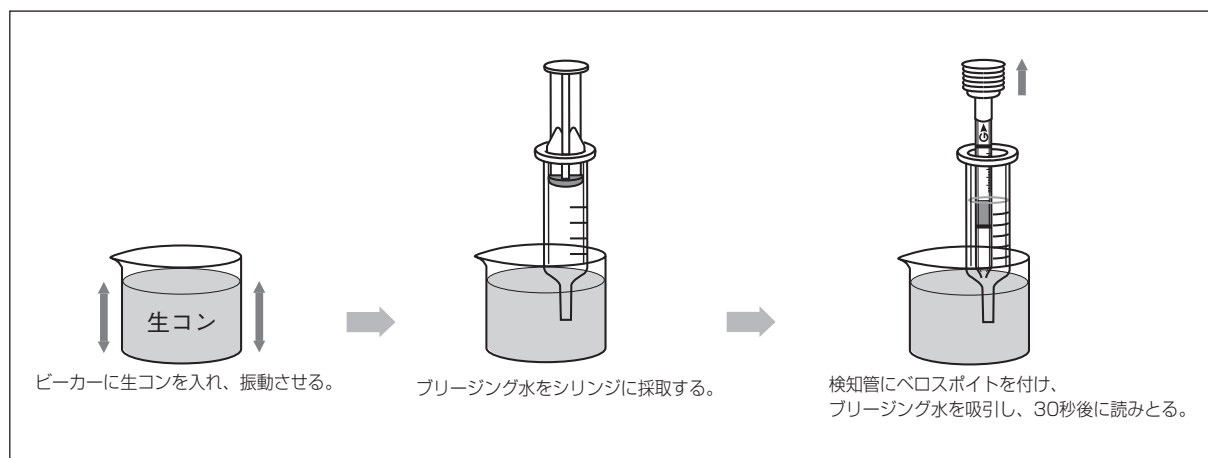
水銀測定手順



ソルテック（生コン中の塩分測定）

測定セット	測定対象物質名	化学式	使用検知管名		測定範囲 (%Cl ⁻)	有効期限 (年)	備考
SL-10/SL-20	塩分	Cl	221C	塩分検知管	0.01 ~ 0.8	2	吸引法, 36本/箱

生コン測定手順

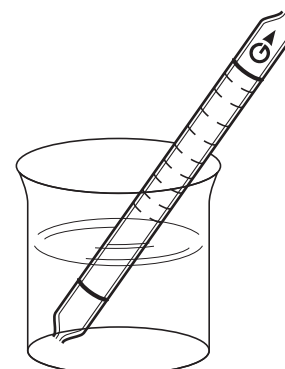


液体検知管（ビーカーなどに採取した液体に浸して溶液中の濃度を測定する検知管） / 水質・排水調査

測定対象物質名	化学式	使用検知管名		測定範囲 (mg/L)	1箱の 測定回数	有効期限 (年)	備考
亜鉛	Zn	285	亜鉛	3 ~ 20	10	3	浸漬法
水銀	Hg	271	水銀	1 ~ 20	10	3	浸漬法
銅	Cu	284	銅	1 ~ 20	10	2冷	浸漬法
2価鉄	Fe ²⁺	281	2価鉄	5 ~ 50	10	3	浸漬法
ニッケル	Ni	291	ニッケル	5 ~ 50	10	3	浸漬法
溶存オゾン	O ₃	218	溶存オゾン	1 ~ 10	10	3	浸漬法
6価クロム	Cr ⁶⁺	273	6価クロム	0.5 ~ 50	10	3	浸漬法
遊離残留塩素	ClO ⁻	222	遊離残留塩素	0.1 ~ 10	10	2	浸漬法
塩化物イオン	Cl ⁻	221L	塩化物イオン	25 ~ 1000	10	3	浸漬法
		221LL	塩化物イオン	10 ~ 200	10	3	浸漬法
臭化物イオン	Br ⁻	221L*	塩化物イオン	55 ~ 2200	10	3	浸漬法
		221LL*	塩化物イオン	24 ~ 480	10	3	浸漬法
溶存硫化物	S ²⁻	211H	溶存硫化物	10 ~ 1000ppm	10	3	浸漬法
		211M	溶存硫化物	2 ~ 300ppm	10	3	浸漬法
		211	溶存硫化物	1 ~ 100ppm	10	3	浸漬法
		211LL	溶存硫化物	0.5 ~ 20ppm	10	3	浸漬法

*換算係数使用 冷：冷蔵庫保存

※検知管の折り取りにはオプションのチップホルダをご使用ください。



■検知管ナンバー順価格表 (2017年5月現在)

検知管 ナンバー	価 格 (円)	検知管 ナンバー	価 格 (円)	検知管 ナンバー	価 格 (円)	検知管 ナンバー	価 格 (円)	検知管 ナンバー	価 格 (円)	検知管 ナンバー	価 格 (円)	検知管 ナンバー	価 格 (円)
1HH	¥2,700	6AH	¥2,700	32	¥2,700	106	¥2,300	131LB	¥2,700	149	¥2,300	221L	¥2,000
1H	¥2,300	7H	¥2,700	35	¥2,700	107	¥2,300	131L	¥2,000	151	¥2,000	221LL	¥2,000
1M	¥2,000	7J	¥2,300	40	¥2,300	108	¥2,300	131P	¥2,700	151L	¥2,000	221C	¥9,000
1Lg	¥2,000	7	¥2,000	45S	¥2,300	109AD	¥2,700	131TP	¥3,000	151TP	¥3,000	222	¥2,300
1LM	¥2,000	7L	¥2,000	45H	¥2,300	111	¥2,000	132HH	¥2,300	152	¥2,000	230H	¥2,000
1L	¥2,000	7LA	¥2,300	51H	¥2,700	111L	¥2,300	132HA	¥2,300	152L	¥2,000	230	¥2,000
1La	¥2,000	8HH	¥2,300	51	¥2,700	111LL	¥2,700	132M	¥2,000	152TP	¥3,000	231	¥2,700
1LK	¥2,300	8H	¥2,000	51L	¥2,700	111TP	¥3,000	132L	¥2,000	153	¥2,300	232	¥2,700
1LKC	¥2,700	8La	¥2,000	52	¥2,700	112	¥2,000	132LL	¥2,300	153L	¥2,000	233	¥2,700
1LL	¥2,000	8LL	¥2,700	53	¥2,700	112L	¥2,300	132HAF	¥2,300	154	¥2,300	251S-20	¥3,600
1LC	¥2,000	8TP	¥3,000	60	¥2,300	113	¥2,300	132MF	¥2,300	155	¥2,300	251S2-20	¥3,600
1A	¥2,700	9L	¥2,000	61	¥2,300	113L	¥2,700	132LC	¥2,700	159	¥2,300	252S-20	¥3,600
2HT	¥2,700	9P	¥2,700	70	¥2,300	113LL	¥2,700	132P	¥2,700	159L	¥2,700	252S2-20	¥3,600
2HH	¥2,300	10	¥2,000	70L	¥2,700	113TP	¥3,000	132TP	¥3,000	161	¥2,300	252S3-20	¥3,600
2H	¥2,000	11HA	¥2,000	71H	¥2,000	114	¥2,300	133HA	¥2,300	161L	¥2,300	258-20	¥4,000
2L	¥2,000	11S	¥2,000	71	¥2,000	115	¥2,300	133M	¥2,000	163	¥2,300	258A-20	¥8,000
2LL	¥2,000	11L	¥2,700	72	¥2,000	116	¥2,300	133L	¥2,000	163L	¥2,000	258S2-20	¥4,000
2LC	¥2,000	12H	¥2,300	72L	¥2,000	117	¥2,300	133LL	¥2,300	163LL	¥2,700	260S	¥13,000
2A	¥2,700	12M	¥2,300	75	¥2,300	118	¥2,300	133HAF	¥2,300	163TP	¥3,000	271	¥2,300
3H	¥2,000	12L	¥2,000	75N	¥2,700	119	¥2,300	133MF	¥2,300	163TPM	¥3,000	273	¥2,300
3HM	¥2,000	12LL	¥2,700	75LN	¥2,300	120	¥2,300	133LC	¥2,700	165L	¥2,300	281	¥2,300
3M	¥2,000	12TP	¥3,000	75L	¥2,300	121S	¥2,300	133P	¥2,700	171	¥2,300	284	¥2,300
3La	¥2,000	13M	¥2,300	76H	¥2,700	121	¥2,000	133TP	¥3,000	172	¥2,000	285	¥2,300
3L	¥2,000	13	¥2,000	76	¥2,700	121SL	¥2,300	134	¥2,000	172L	¥2,000	291	¥2,300
3S	¥2,300	13L	¥2,700	80	¥2,300	121L	¥2,000	134L	¥2,700	174	¥2,300	1D	¥2,700
4HT	¥2,700	14R	¥2,300	81	¥2,000	121SP	¥2,300	135	¥2,000	174L	¥2,300	1DL	¥2,700
4HP	¥2,300	14M	¥2,000	81L	¥2,000	121F	¥2,300	135L	¥2,000	174LL	¥2,300	2D	¥2,700
4HH	¥2,000	14L	¥2,000	91M	¥2,000	121SLF	¥2,300	136H	¥2,000	180	¥2,000	3D	¥2,700
4H	¥2,000	15L	¥2,000	91	¥2,000	121P	¥2,700	136L	¥2,000	180L	¥2,000	3DL	¥2,700
4HM	¥2,000	16	¥2,300	91L	¥2,000	121TP	¥3,000	136LA	¥2,000	181	¥2,300	4D	¥2,700
4M	¥2,000	17	¥2,000	91LL	¥2,000	122	¥2,000	136LL	¥2,700	182	¥2,300	5D	¥2,700
4L	¥2,000	17L	¥2,300	91P	¥2,700	122L	¥2,000	137	¥2,300	183	¥2,300	5DH	¥2,700
4LL	¥2,000	17LL	¥2,700	91PL	¥2,700	122P	¥2,700	137LA	¥2,300	184	¥2,300	8D	¥2,700
4LK	¥2,000	17TP	¥3,000	91TP	¥3,000	122TP	¥3,000	137LL	¥2,700	185	¥2,300	9D	¥2,700
4LB	¥2,300	18M	¥2,000	92	¥2,000	123	¥2,000	138	¥2,300	191	¥2,300	9DL	¥2,700
4LT	¥2,700	18L	¥2,300	92M	¥2,000	123L	¥2,300	138L	¥2,700	191L	¥2,000	12D	¥2,700
4S	¥2,300	19LA	¥2,700	92L	¥2,000	123TP	¥3,000	139	¥2,300	191TP	¥3,000	14D	¥2,700
4TP	¥3,000	21	¥2,300	93	¥2,300	124	¥2,000	140	¥2,300	192	¥2,300	17D	¥2,700
5H	¥2,000	21LA	¥2,300	100A	¥2,300	124L	¥2,000	141	¥2,300	193	¥2,300	32D	¥2,700
5M	¥2,000	22	¥2,300	100B	¥2,300	124S	¥2,300	141L	¥2,300	201H	¥2,300	81D	¥2,700
5L	¥2,000	23M	¥2,700	101	¥2,000	126	¥2,300	142	¥2,300	201L	¥2,300	91D	¥2,700
5La	¥2,000	23L	¥2,700	101L	¥2,000	126L	¥2,300	142L	¥2,300	202	¥2,700	112D	¥2,700
5LC	¥2,300	25	¥2,300	102H	¥2,000	127	¥2,300	143	¥2,300	203	¥2,700	122DL	¥2,700
5Lb	¥2,000	26	¥2,300	102L	¥2,000	127P	¥2,700	144	¥2,300	211H	¥2,000	132D	¥2,700
6	¥2,000	27	¥2,700	102TP	¥3,000	128	¥2,300	145	¥2,300	211M	¥2,000	133D	¥2,700
6L	¥2,700	28	¥3,500	103	¥2,300	130L	¥2,300	146	¥2,300	211	¥2,000	151D	¥2,700
6LP	¥2,700	30	¥2,000	104	¥2,300	131	¥2,000	147	¥2,300	211LL	¥2,300	152D	¥2,700
6LLP	¥2,700	31B	¥2,700	105	¥2,300	131La	¥2,000	148	¥2,300	218	¥2,300	174D	¥2,700

●価格には、消費税が含まれておりません。配送の諸費用等は、含まれておりません。

気体採取器セット、オプション、検知管応用商品の価格表 (2017年5月現在)

品名	型式/商品コード	単位	価格(円)	品名	型式/商品コード	単位	価格(円)
気体採取器セット(ハンディタイプ)	GV-100S	1セット	¥20,000	2連管用検知管ホルダ	GV500	1個	¥10,000
気体採取器セット(シオルダタイプ)	GV-100LS	1セット	¥21,500	ワンハンドアダプター	GV-700	1個	¥7,000
カウンタ付気体採取器セット	GV-110S	1セット	¥24,000	パイロテック(フロン、ハロゲン化炭化水素測定用)	840	1台	¥19,800
延長採取管(5m)	351A-5	1本	¥7,500	パイロテックNo.840用エレメント	841	1個	¥4,500
延長採取管(10m)	351A-10	1本	¥8,500	パイロテック(フッ化スルフリル測定用)	860	1台	¥30,000
延長採取管(30m)	351A-30	1本	¥23,000	パイロテックNo.860用エレメント	861	1個	¥5,000
延長採取管ガードゴム(351A用)	358	1個	¥1,000	有害ガス判定キット	TG-1	1セット	¥75,800
交換用延長採取管ガードゴム(351A用)	359	1個	¥2,000	煙道排ガス測定セット	SG-1	1セット	¥119,400
延長採取管ガードゴム(350A, 350A-10用)	357	1個	¥1,000	煙道排ガス測定セット	SG-2	1セット	¥106,000
延長採取棒(GV-100用)	350BP-2	1本	¥36,000	簡易排水試験セット	WP-132	1セット	¥11,200
地下浸透用延長採取管	360	1本	¥12,000	簡易排水試験セット	WP-133	1セット	¥11,200
ボーリングバー	361	1本	¥28,600	簡易排水試験セット	WP-135	1セット	¥11,000
ホットプローブホルダ	345A	1個	¥10,000	簡易排水試験セット	WPT-132	1セット	¥27,200
ホットプローブ	340	1本	¥7,000	簡易排水試験セット	WPT-133	1セット	¥27,200
チップホルダ	722	1個	¥2,500	簡易排水試験セット	WPT-135	1セット	¥27,000
カバーゴム(青色:大)	DTP-1-20	20個/袋	¥600	ヘドロテック-S	330	1セット	¥64,000
カバーゴム(ピンク色:小)	DTP-2-20	20個/袋	¥600	ヘドロテックガス発生管	333	1個	¥6,100
接続ゴム管(ピンク色)	DTC-2-20	20個/袋	¥600	ソルテック	SL-10	1セット	¥10,000
アクセサリ	GV100-1	1セット	¥1,200	ソルテック	SL-20	1セット	¥30,000
グリッス	GV100-2	1個	¥500	二酸化炭素検知器セット	610	1セット	¥6,800
インレットゴム	GV100-3P10	10個/袋	¥2,000	二酸化炭素検知器用シリンジ	611	1個	¥460
入口ナット	GV100-6P10	10個/袋	¥3,000	プロパン検知器セット	600	1セット	¥5,800
収納ケース	GV110-31	1個	¥3,500	プロパン検知器用シリンジ	601	1個	¥460
収納ケース(シオルダタイプ)	815	1個	¥3,800	自動ガス採取装置	GSP-400FT	1台	¥118,000
スモークテストセット	500	1セット	¥4,900	自動ガス採取装置	GSP-300FT-2	1台	¥105,000
発煙管	501	6本/箱	¥2,000	自動ガス採取装置(防爆型)	GSP-311FT	1台	¥125,000
ゴム球	502	1個	¥1,000	ひ素測定セット	331	1セット	¥173,500
レザーケース(スモークテスト用)	503	1個	¥1,200	水銀測定セット	332	1セット	¥151,500
ドジチューブホルダ	710	3個/袋	¥2,000				

●価格には、消費税が含まれておりません。配送の諸費用等は、含まれておりません。

■測定範囲

吸引回数を変えることにより測定できる最大範囲です。

■目盛り範囲

検知管に印刷されている目盛り範囲です。

()印 最低目盛りが数字ではなく実線(—)で印刷してあります。

[A—B]印 使用する検知管値と測定対象気体濃度が同一ですので、換算する必要がなく直読できます。

■吸引回数

採取器で試料気体100mLを検知管に通気させる回数。

○印=基準吸引回数 この吸引回数の時、検知管に印刷されている目盛り範囲が直読できます。

(検知管には基準吸引回数をn=数字で印刷してあります)

■有効期限

検知管を製造した月よりの期間です。

■許容濃度

日本 日本産業衛生学会の許容濃度勧告値(2016年)

米国 ACGIH(American Conference of Governmental Industrial Hygienists)の許容濃度勧告値(2016年)

■管理濃度

作業環境評価基準別表

■校正表

* / **印 校正表(換算係数/スケール)を使用して測定する気体です。

*印 換算係数

**印 換算スケール

検知管によっては、対象気体以外にいくつかの気体が測定できるものがあります。ここでは、その測定できる気体名、換算方法、吸引回数、測定範囲を記載しています。なお、換算方法の係数は指示値に掛け、換算スケールは取扱説明書の換算スケールに従って濃度を求めます。(取扱説明書に換算係数の記載がない場合はお問い合わせください。)ただし、換算で他のガスを測定する場合、固定の換算係数や換算スケールを用いる関係上、一般の検知管と同等な精度を得られない場合があります。従いまして、換算により得られた測定値は、参考値としてお取り扱いください。なお、一般の検知管と同等な精度を希望される場合は、お手数ですが弊社にお問い合わせください。

■保存条件

冷 冷蔵庫(10℃以下)にて保管してください。

●検知管(標準検知管)は1箱10本入りです。

●検知管のご注文は使用検知管名でお願いします。

●()印の化学式は検知管に印刷してある略号です。

●検知管の使用環境について

ほとんどの検知管の使用温度範囲は0～40℃、使用湿度範囲は相対湿度0～90%です。一部の検知管について使用温度範囲、使用湿度範囲が異なるものがあります。ご使用の際は取扱説明書をご確認ください。

ガステック検知管リスト Vol.46 → Vol.47 の主な改訂内容

Vol.46変更対象ページ	変更内容
表紙	<ul style="list-style-type: none"> ・1,2-ジクロロエタン検知管 No.232を削除 ・固体捕集管(258A-20、258S2-20、252S3-20、260S)を削除 ・新製品検知管にtert-ブチルメルカプタンNo.75N、tert-ブチルメルカプタンNo.75LN、ベンゼンNo.121TPを追加
1ページ	<ul style="list-style-type: none"> ・アクリロニトリル102Lの測定範囲を変更(0.06～1.44%→600～14400)
2ページ	<ul style="list-style-type: none"> ・一酸化炭素1HHの吸引回数の表記を変更(0.5→⑬) ・一酸化炭素1Lgの吸引回数の表記を変更(50ml/30sec→50mL/30秒) ・一酸化窒素10の吸引回数に「2」を追加
3ページ	<ul style="list-style-type: none"> ・塩化水素の使用検知管掲載順を変更 ・塩化水素の使用検知管に酸性ガス80を追加 ・塩素の使用検知管に酸性ガス80を追加
4ページ	<ul style="list-style-type: none"> ・ジイソブチルケトン102Lを換算係数使用*から換算スケール使用**へ変更
6ページ	<ul style="list-style-type: none"> ・臭化n-ブチル136LAの目盛範囲に「[1～18]」を追加 ・臭化メチル136H、136Lの備考欄の「蒸蒸」を削除 ・硝酸の使用検知管に酸性ガス80を追加 ・石油エーテルの「石油ナフサ参照」を削除し、石油ナフサ106を追加
7ページ	<ul style="list-style-type: none"> ・石油ベンゼンの「石油ナフサ参照」を削除し、石油ナフサ106を追加 ・セロソルブアセテートを削除 ・テトラクロロエチレン133HAの備考欄の「排水試験」を削除 ・1,1,1-トリクロロエタン135の備考欄の「排水試験」を削除
8ページ	<ul style="list-style-type: none"> ・二酸化イオウの使用検知管に酸性ガス80を追加 ・二酸化塩素8Hの測定範囲を変更(25～250→45～450) ・二酸化窒素の使用検知管に酸性ガス80を追加
9ページ	<ul style="list-style-type: none"> ・tert-ブチルアルコール102Lの測定範囲を変更(0.05～1.2%→500～12000) ・tert-ブチルメルカプタンの使用検知管にtert-ブチルメルカプタン75N、75LNを追加
12ページ	<ul style="list-style-type: none"> ・ヨウ素の使用検知管に酸性ガス80を追加
15ページ	<ul style="list-style-type: none"> ・塩素8TPの有効期限を変更(8→2) ・テトラクロロエチレン133TPの測定範囲を変更(5～80→2.5～84)、目盛範囲を変更(5～80→2.5～40) ・作業環境測定用検知管にベンゼン121TPを追加 ・硫化水素4TPの測定範囲を変更(0.5～16.0→0.1～2.88)、目盛範囲を変更(0.5～8.0→0.1～1.6)、有効期限を変更(3→2)、備考欄に「作業環境測定基準」を追加
17ページ	<ul style="list-style-type: none"> ・エアテック検知管の通気速度の単位表記を変更(ml/min→mL/min)
18ページ	<ul style="list-style-type: none"> ・フロン112の別名を変更(テトラクロロジフルオロエタン→1,1,2,2-テトラクロロ-1,2-ジフルオロエタン) ・フロン113の別名を変更(トリクロロトリフルオロエタン→1,1,2-トリクロロ-1,2,2-トリフルオロエタン) ・フロン113aの別名を変更(トリクロロトリフルオロエタン→1,1,1-トリクロロ-2,2,2-トリフルオロエタン) ・フロン141b 51の目盛範囲に「[10～400]」を追加 ・フロン225に別名を追加(ジクロロペンタフルオロプロパン)
19ページ	<ul style="list-style-type: none"> ・水蒸気、石油ナフサ測定範囲の単位表記を変更(mg/L→mg/l)
22ページ	<ul style="list-style-type: none"> ・トリクロロエチレン132Lの測定範囲を変更(0.028～1.95→0.056～1.95) ・テトラクロロエチレン133Lの測定範囲を変更(0.03～1.93→0.052～1.93)
25ページ	<ul style="list-style-type: none"> ・価格表に75N、75LN、121TPを追加
26ページ	<ul style="list-style-type: none"> ・価格表に交換用延長採取管ガードゴム(351A用)No.359を追加
ページ共通	<ul style="list-style-type: none"> ・吸引回数の表記を変更

あらゆる気体の測定に



株式会社 **ガステック**

SINCE 1970

営業本部: 〒252-1195 神奈川県綾瀬市深谷中8-8-6
電話0467(79)3911(代) Fax.0467(79)3979

西日本営業所: 〒532-0003 大阪市淀川区宮原2-14-14新大阪グランドビル
電話06(6396)1041 Fax.06(6396)1043

九州営業所: 〒812-0066 福岡市東区二又瀬11-9パークサイドスクエア
電話092(292)1414 Fax.092(292)1424

ホームページアドレス: <http://www.gastec.co.jp/>

ガステックは ISO 9001 の認証を取得しています。

適用範囲は本社、工場

検知管式測定器、ポータブル形ガス測定器、ガスセンサ及びガス採取装置の設計・製造
パーミエーションチューブ及びガス発生管(含む発煙管)の製造です。

審査登録機関 SGS

●ご使用前に取扱説明書をよくお読みください。●性能向上のため、仕様をお断りなく変更することがございます。●再生紙を使用しています。

このカタログの内容は、2017年5月現在です。

CA00DTJ41 17E5T